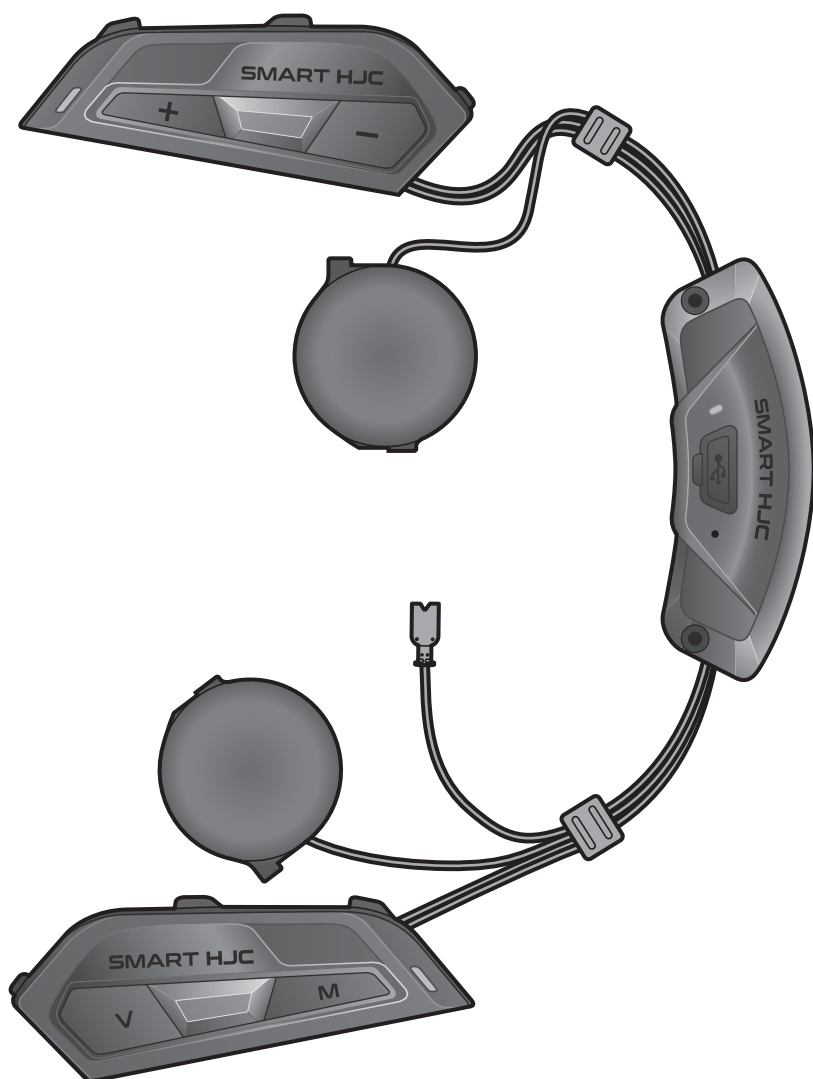




SMART HJC 50B

2ND GEN PREMIUM MOTORCYCLE BLUETOOTH®
COMMUNICATION SYSTEM FOR HJC HELMETS

HD SPEAKERS

ユーザーガイド

バージョン 1.6.0

JAPANESE

目次

1.	SMART HJC 50Bについて	7
1.1	主な特徴	7
1.2	各部の名称	8
1.3	同梱品	9
2.	メインユニットをヘルメットに取り付ける	10
2.1	ヘルメットへの取り付け	10
2.1.1	システムヘルメットのチンバー/ヘルメットのシールドを開く	10
2.1.2	ヘルメットのサイドカバー取り外し	10
2.1.3	ヘルメットのチークパッド取り外し	11
2.1.4	ボタンモジュール取り付け	11
2.1.5	メインユニット取り付け	12
2.1.6	マイク取り付け	13
2.1.7	スピーカーモジュール取り付け	16
2.1.8	配線	17
2.1.9	チークパッド取り付け	18
2.1.10	システムヘルメットのチンバー/ヘルメットのシールドを閉じる	18
3.	はじめに	19
3.1	ダウンロード可能なソフトウェア	19
3.1.1	アプリ	19
3.1.2	SMART HJC Device Manager	19
3.2	充電	19
3.3	本書で使用するマーク	20
3.4	電源オン/電源オフ	20
3.5	バッテリー残量を確認する	20
3.6	音量の調整	21

4. メインユニットと他のBluetooth デバイスをペアリングする	22
4.1 スマートフォンをペアリングする	22
4.1.1 SMART HJC 50Bとの初期ペアリング	22
4.1.2 SMART HJC 50Bがオフのときのペアリング	23
4.1.3 SMART HJC 50Bがオンのときのペアリング	24
4.2 2台目の電話(スマートフォン、GPSナビ、レ ーダー、音楽プレイヤーなど)をペアリング	24
4.3 プロフィールを選択してペアリング: HFP(ハンズフリー)またはA2DP(オーディオ)	25
4.3.1 HFP(ハンズフリー)ペアリング	25
4.3.2 A2DP(オーディオ)ペアリング	25
4.4 GPSペアリング(ナビ/レーダー用)	26
5. スマートフォンを使用する	27
5.1 電話を掛ける/電話に出る	27
5.2 Siri、Googleアシスタント	27
5.3 スピードダイヤル	27
5.3.1 スピードダイヤルを割り当てる	27
5.3.2 スピードダイヤルを使用する	28
6. メッシュインターコム	29
6.1 メッシュインターコムとは？	29
6.1.1 オープンメッシュ	30
6.1.2 グループメッシュ	30
6.2 メッシュバージョンの切り替え	31
6.3 メッシュインターコムを開始する	31
6.4 オープンメッシュで通話する	31
6.4.1 チャンネル設定(初期値:チャンネル1)	31
6.5 グループメッシュで通話する	32
6.5.1 グループメッシュの作成	32
6.5.2 既存のグループメッシュへの参加	33

6.6	マイクのオン・オフ(初期値:オン)	34
6.7	オープンメッシュとグループメッシュを切り替える	34
6.8	メッシュリーチアウトリクエスト	35
6.9	メッシュをリセット	36
7.	WAVEインターコム	37
7.1	Waveインターコムを開始する	37
7.2	Waveインターコムとメッシュインターコムを切り替える	37
8.	Bluetoothインターコム	38
8.1	インターコムのペアリング	38
8.1.1	QRコードを使用する	38
8.1.2	ボタンを使用する	39
8.1.3	インターコムのペアリング順序について	40
8.2	インターコム通話時の操作	41
8.3	多方向インターコム	42
8.3.1	2人で通話する	42
8.3.2	3人で通話する	42
8.3.3	4人で通話する	43
8.3.4	多方向インターコムを終了する	44
8.4	インターコムユーザーと電話通話の3人で通話する	44
8.5	グループインターコム	46
8.6	インターコムユーザーをメッシュインターコムに参加させる	46
9.	オーディオコントロール	48
9.1	オーディオの操作	48

9.2	ミュージックシェアリング (2人で1台の音楽プレーヤーを共有)	48
9.2.1	Bluetoothインターコム相手とのミュージックシ ェアリング	49
9.2.2	メッシュインターコム相手とのミュージックシェ アリング	49

10.	ユニバーサルインターコム	50
-----	--------------	----

10.1	ユニバーサルインターコムペアリング	50
10.2	多方向ユニバーサルインターコム	50
10.2.1	2人でユニバーサルインターコム通話する	51
10.2.2	3人でユニバーサルインターコム通話する	51
10.2.3	4人でユニバーサルインターコム通話する	52
10.3	メッシュインターコム通話に他社製インター コムを参加させる	52

11.	FMラジオを聴く	53
-----	----------	----

11.1	FMラジオのオン/オフ	53
11.2	ラジオ局を検索して保存する	53
11.3	ラジオ局をスキャンして保存する	54
11.4	テンポラリ・プリセット	54
11.5	プリセットしたラジオ局を聞く	54

12.	音声コマンド	55
-----	--------	----

13.	機能の優先順位とファームウェアの アップグレード	57
-----	-----------------------------	----

13.1	機能の優先順位	57
13.2	ファームウェアのアップグレード	57

14. 設定	58
14.1 メインユニット設定メニュー	58
14.1.1 すべてのペアリングを削除する	59
14.2 ソフトウェアの設定	59
14.2.1 言語	59
14.2.2 メッシュリーチアウト (初期値：無効)	59
14.2.3 イコライザー(初期値:オフ)	59
14.2.4 VOX電話(初期値:有効)	60
14.2.5 VOXインターコム(初期値:無効)	60
14.2.6 VOX感度(初期値:3)	60
14.2.7 HDインターコム(初期値:有効)	60
14.2.8 HDボイス(初期値:無効)	61
14.2.9 オーディオマルチタスク [Audio Multitasking™] (初期値:無効)	61
14.2.10 インターコム・オーディオマルチタスク感度 (初期値:3)	62
14.2.11 オーディオ オーバーレイ音量(初期値:無効)	62
14.2.12 スマートボリュームコントロール(初期値:無効)	62
14.2.13 サイドトーン [側音] (初期値: 無効)	62
14.2.14 音声アシスタント (初期値：有効)	62
14.2.15 音声案内 [音声プロンプト] (初期値:有効)	63
14.2.16 RDS AF設定 [RDS AF] (初期値:無効)	63
14.2.17 FM局ガイダンス [FM周波数ガイダンス] (初期値:有効)	63
14.2.18 アドバンスノイズコントロール [Advanced Noise Control™] (初期値:有効)	63
14.2.19 地域の選択	63
15. トラブルシューティング	64
15.1 パワーリセット	64
15.2 設定初期化	65

1. SMART HJC 50Bについて

1.1 主な特徴

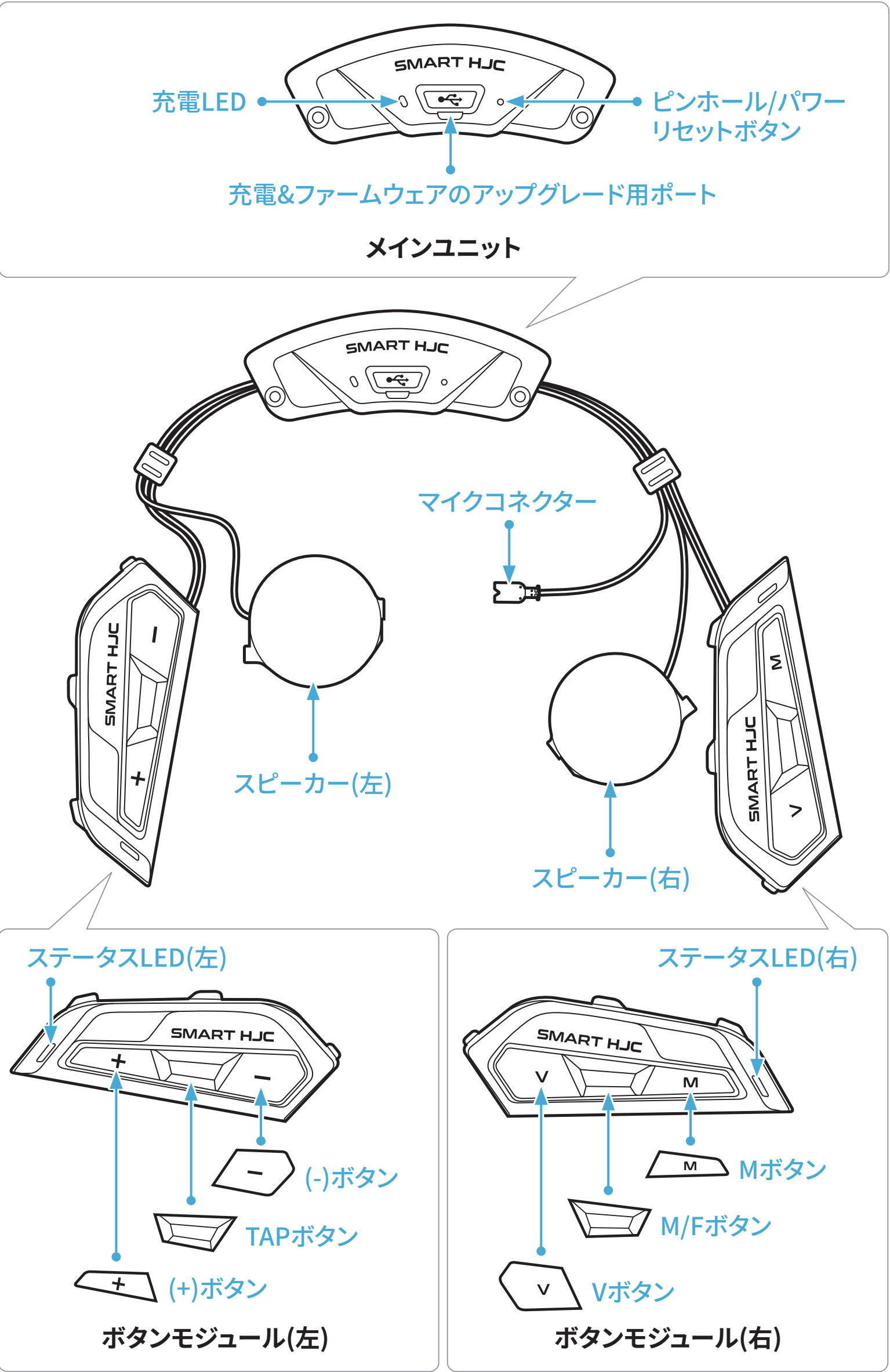
- Bluetooth® 5.0
- メッシュインターコム™3.0 - 音質の向上、より安定した接続、通話時間の延長
- デュアルバージョンメッシュ - 下位互換性用のメッシュ2.0
- Waveインターコム™との互換性あり
- Bluetoothインターコム通信距離 最大2km*
- オーディオマルチタスク
- 多言語音声コマンド
- Siri、Googleアシスタント対応
- 対応ヘルメット専用設計*

* インターコムの範囲は障害物(人、金属、壁など)または電磁環境によって異なります。

* SMART HJC 50B 対応のHJCヘルメットは、www.hjchelmets.jp でご覧いただけます。

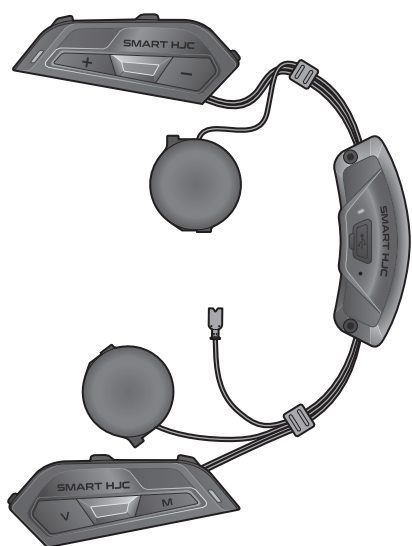
注記: 工場出荷時の初期設定では、使用言語が**英語**に設定されています。**SMART HJC BTアプリ**の⚙️(**設定メニュー**)をタップし、**デバイス設定**の**使用言語**から任意の言語を選択できます。**SMART HJC Device Manager**からも変更ができます。

1.2 各部の名称

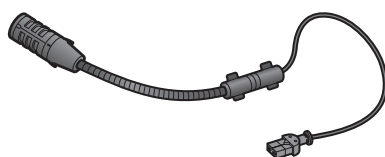


* ステータスLED(左)とステータスLED(右)は同時に動作します。

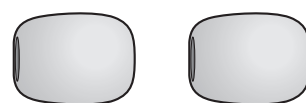
1.3 同梱品



メインユニット



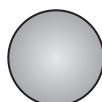
システム/オープンフェイス
ヘルメット用
ブームマイク



ブームマイク用スポンジ



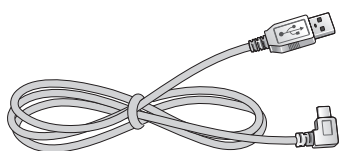
フルフェイスヘルメット用
ケーブルマイク



ケーブルマイク用ベルクロ



ネジ



USB電源&データケーブル
(USB-C)



六角レンチ

2. メインユニットをヘルメットに取り付ける

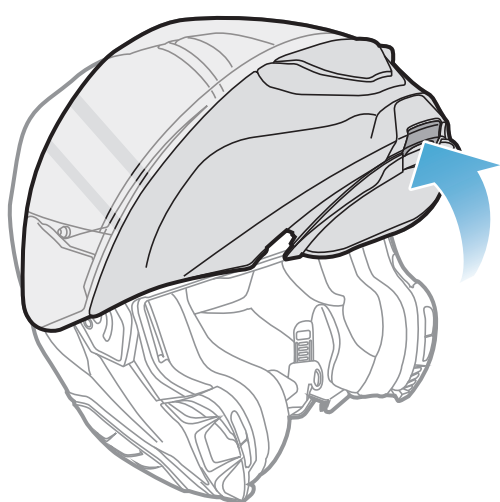
SMART HJC 50B 対応のHJCヘルメットは www.hjchelmets.jp でご覧いただけます

2.1 ヘルメットへの取り付け

システムヘルメット、オープンフェイスヘルメット、またはフルフェイスヘルメットにメインユニットを安全に取り付けるには、以下の手順に従ってください。

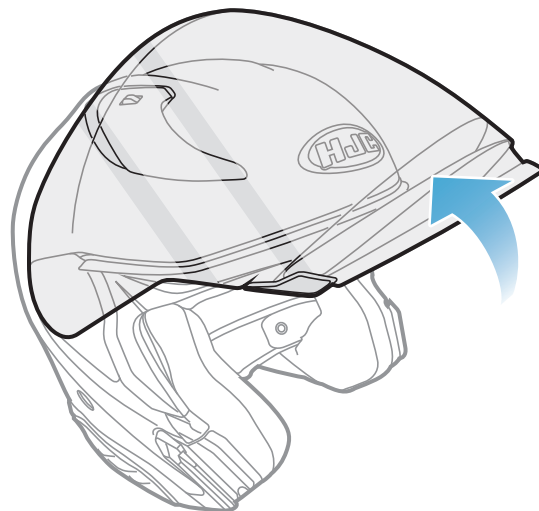
2.1.1 システムヘルメットのチンバー/ヘルメットのシールドを開く

1. システムヘルメットのチンバー、またはヘルメットのシールドを完全に持ち上げます。



システムヘルメット

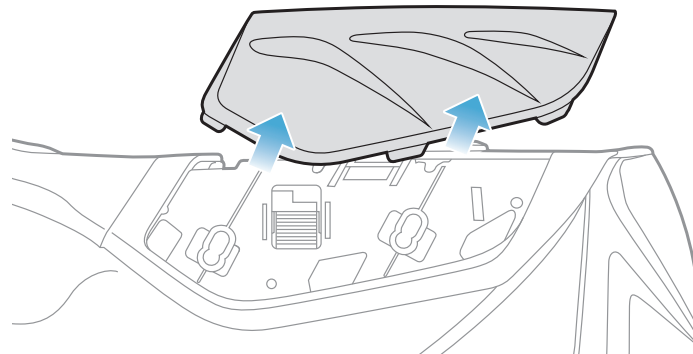
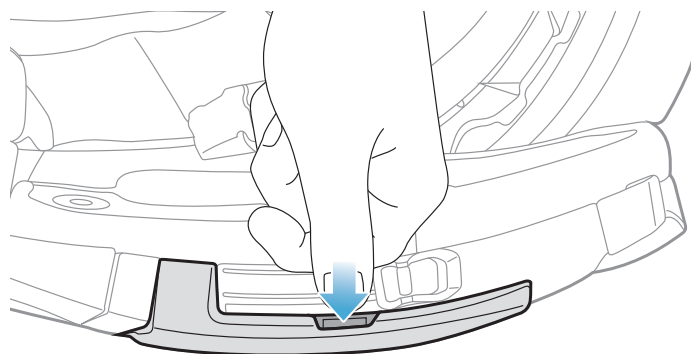
または



フルフェイス/オープンフェイスヘルメット

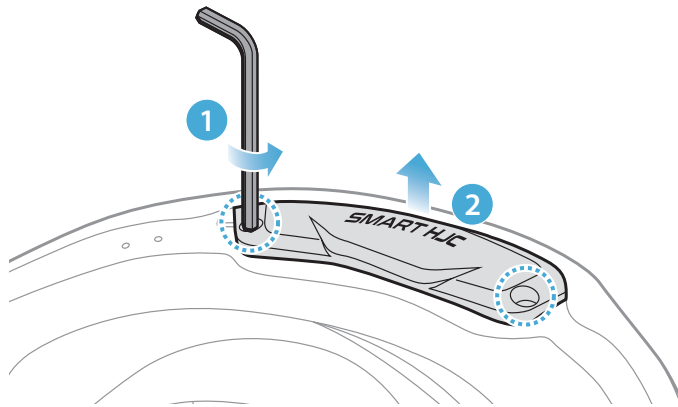
2.1.2 ヘルメットのサイドカバー取り外し

1. ヘルメット側面にあるサイドカバーのタブを押し込みながらスライドさせ、左サイドカバーを取り外します。



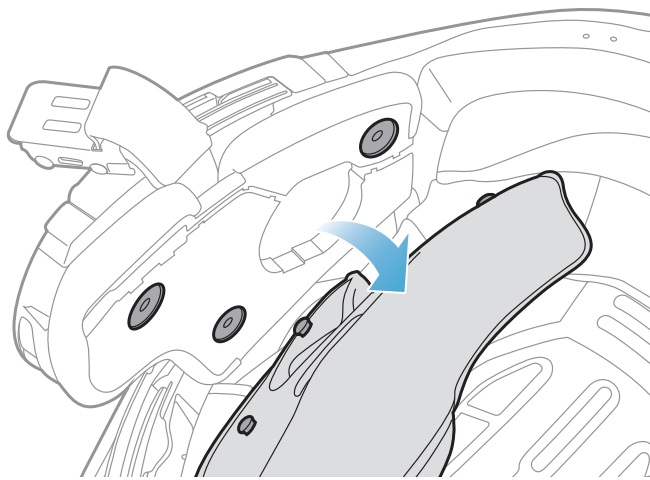
2 メインユニットをヘルメットに取り付ける

2. 反対側でも同じ手順を繰り返し、右サイドカバーを取り外します。
3. ヘルメットのリアカバーを付属の六角レンチを使って外してください。



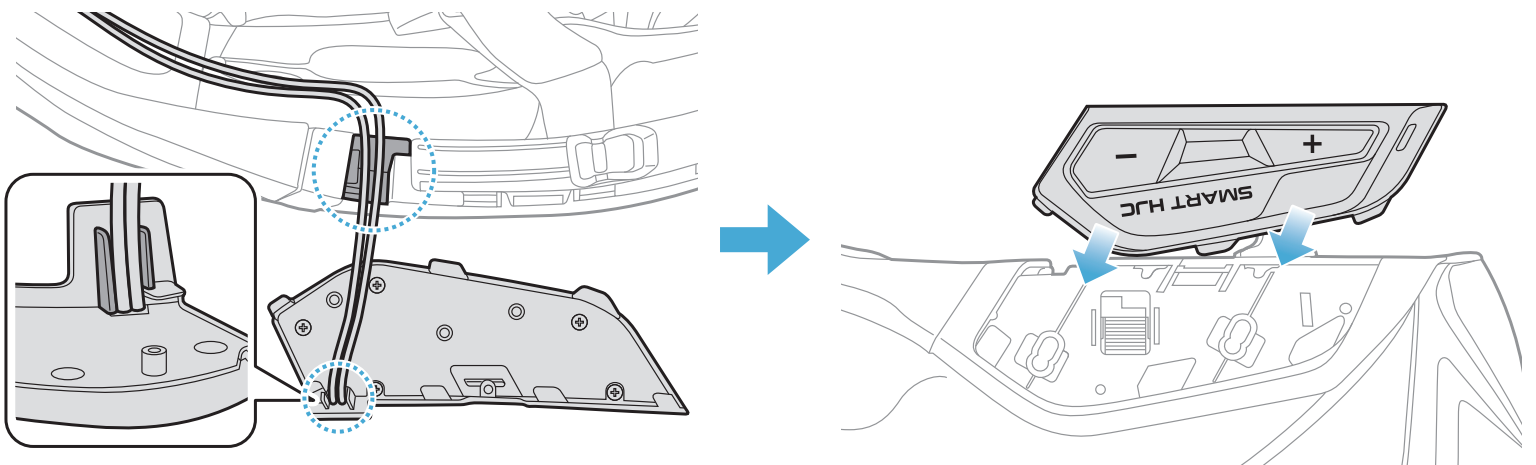
2.1.3 ヘルメットのチークパッド取り外し

1. チークパッドのスナップボタンを外し、ヘルメットからチークパッドを外します。



2.1.4 ボタンモジュール取り付け

1. ボタンモジュール(左)をヘルメット側面のベースに「カチッ」という音がするまでスライドさせながら取り付けます。

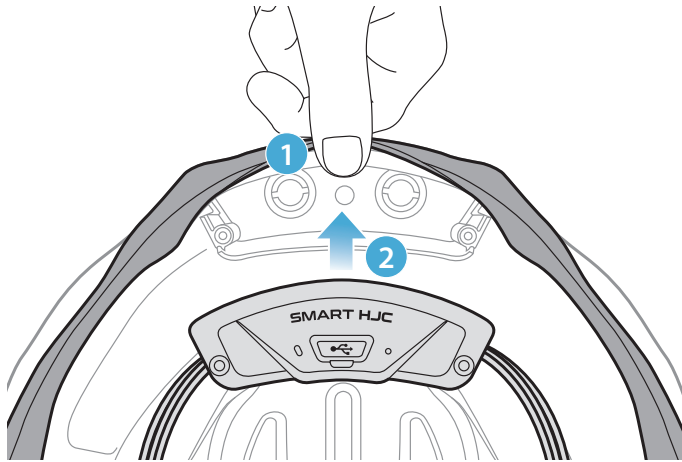


注記: ボタンモジュールのケーブルは、図のように対応する溝に収納されていることを確認してください。

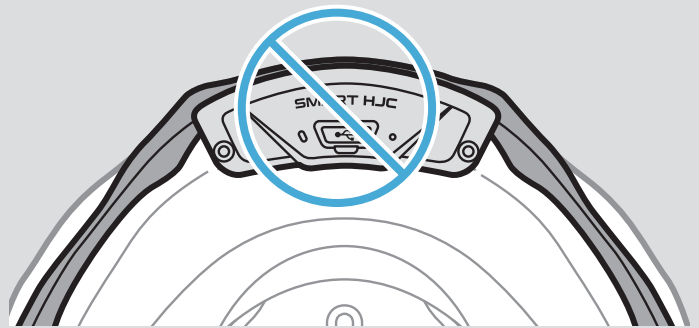
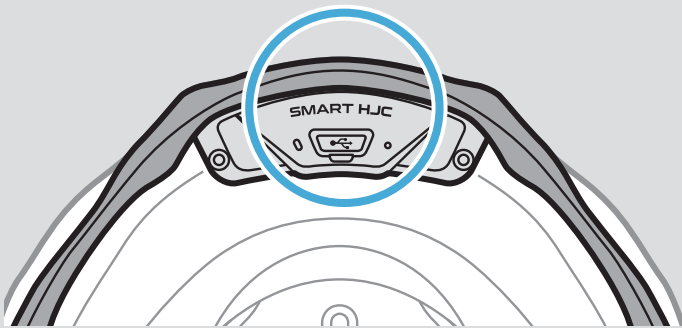
2. 反対側でも同じ手順を繰り返し、ボタンモジュール(右)を取り付けます。

2.1.5 メインユニット取り付け

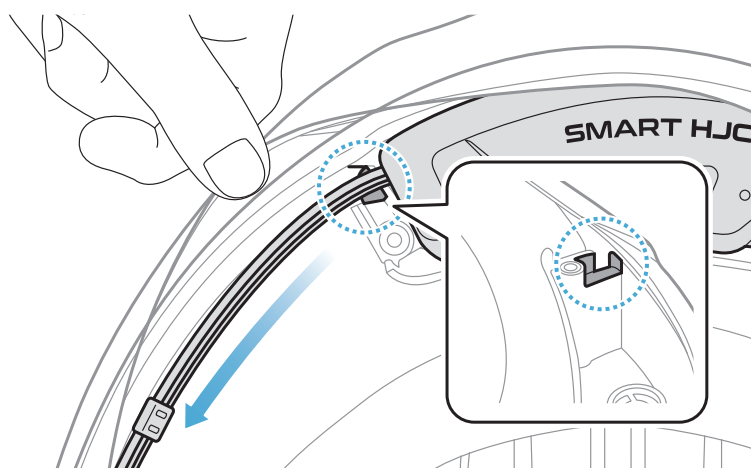
1. ヘルメットのラバーガードを引き上げ、メインユニットを差し込みます。



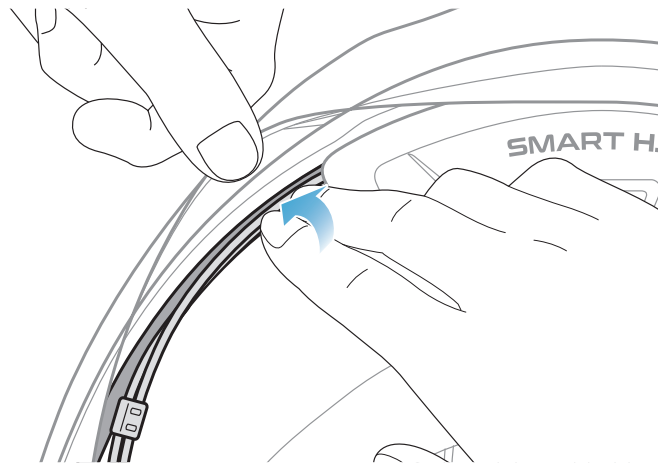
注記:ヘルメットのラバーガードがメインユニットとスロットの間に挟まっていないことを確認してください。



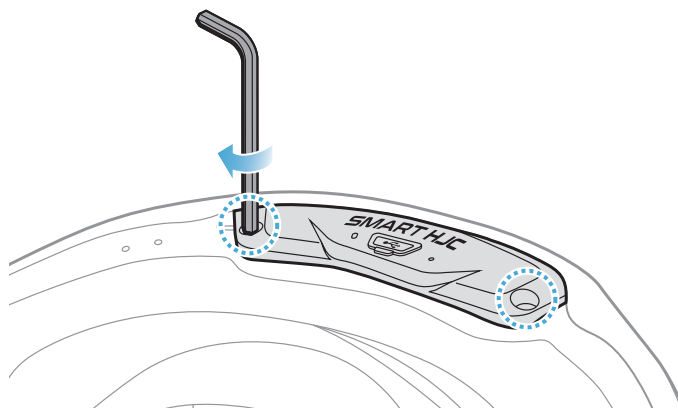
2. メインユニットからのケーブルは、図のようにラバーガードを引きながら対応する溝に収納してください。



3. 残りのケーブルは、ヘルメットのラバーガードの下の際間に入れます。



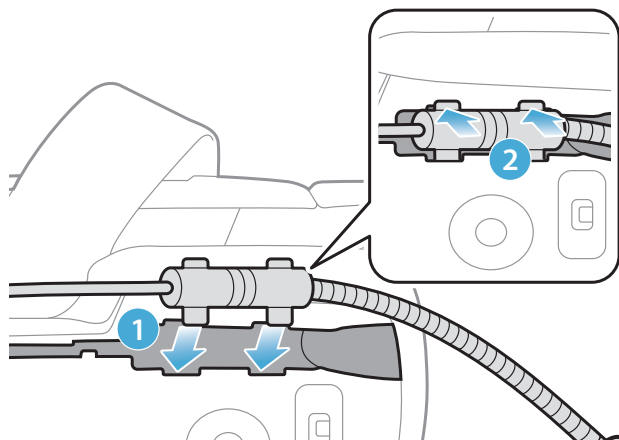
4. メインユニットがヘルメットにしっかり固定されるまで付属のネジで締めてください。



2.1.6 マイク取り付け

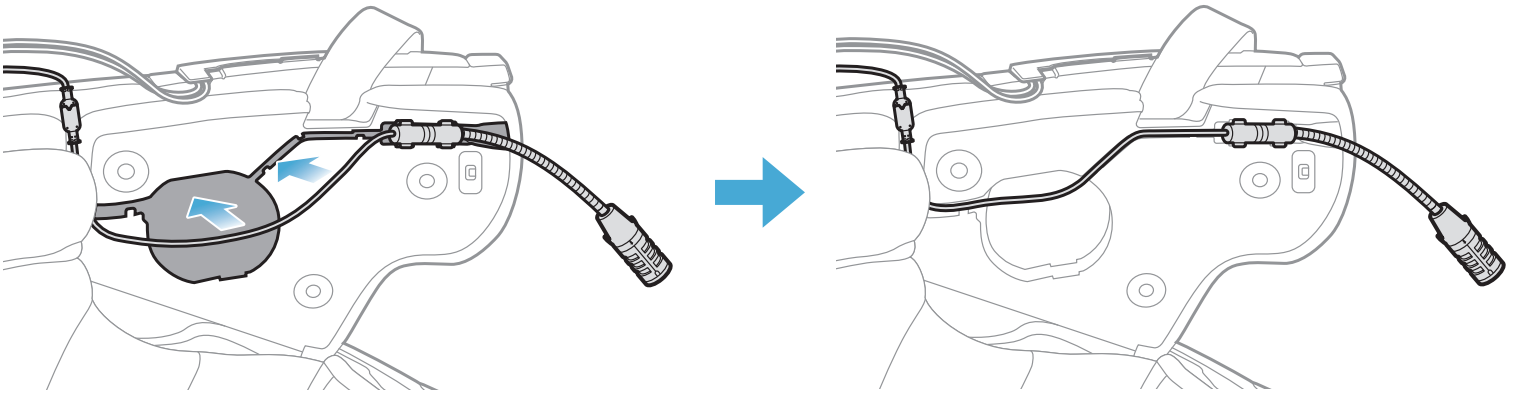
- システムヘルメットまたはオープンフェイスヘルメットのマイク取り付け

1. ブームマイクの長い方のフックをヘルメット内側の溝に先に差し込み、次に短い方のフックを差し込みます。

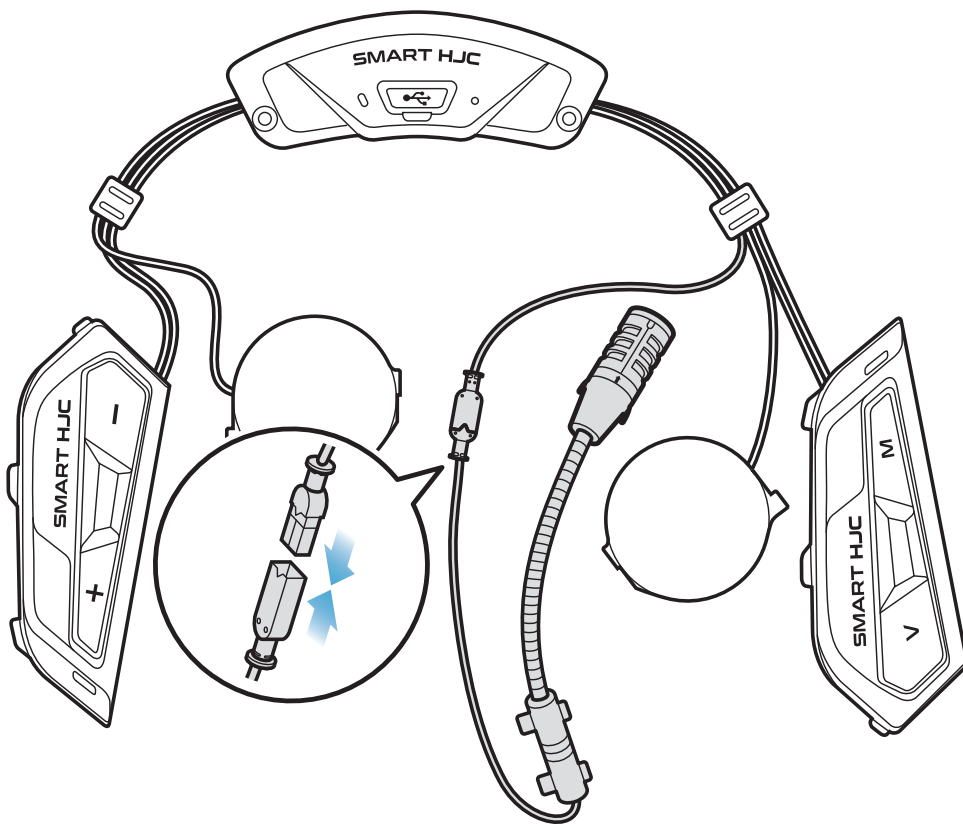


2 メインユニットをヘルメットに取り付ける

2. マイクのケーブルを溝に入れ、残りのケーブルはスピーカーポケットに入れてください。

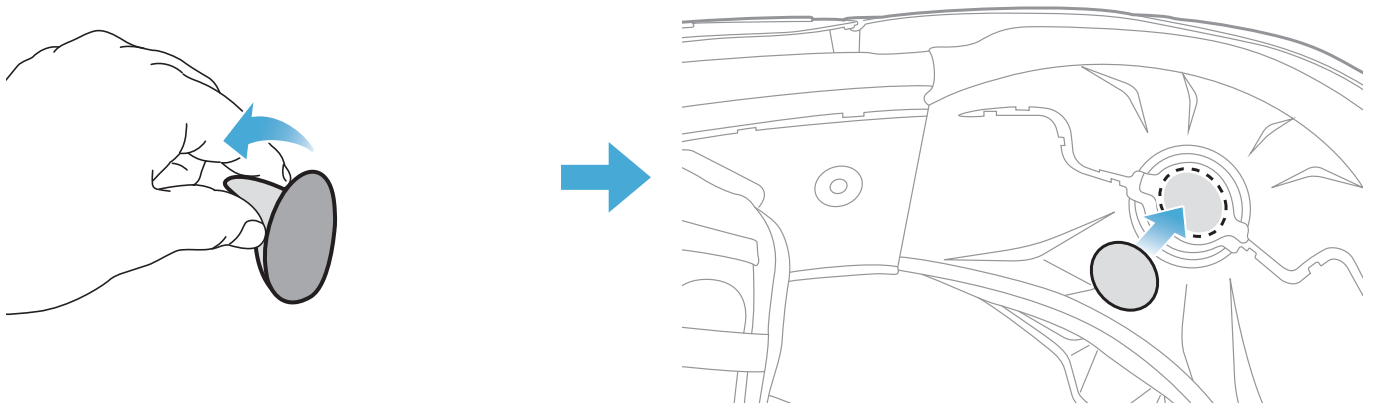


3. マイクのケーブルの矢印を合わせ、ケーブルをマイクコネクタに接続します。



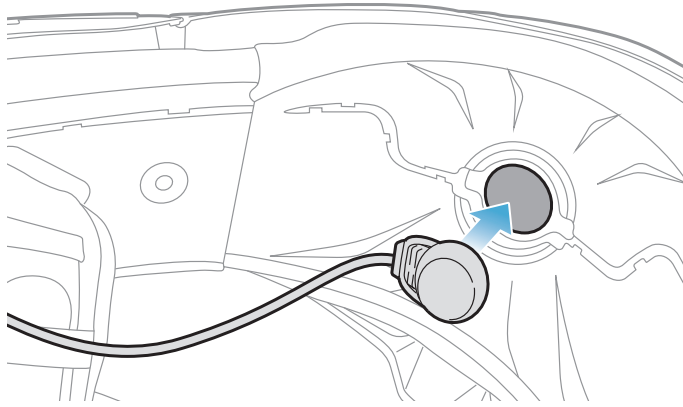
• フルフェイスヘルメットへのマイク取り付け

1. ケーブルマイク取り付け用のベルクロにある粘着テープを剥がし、チンガードの内側に貼り付けます。

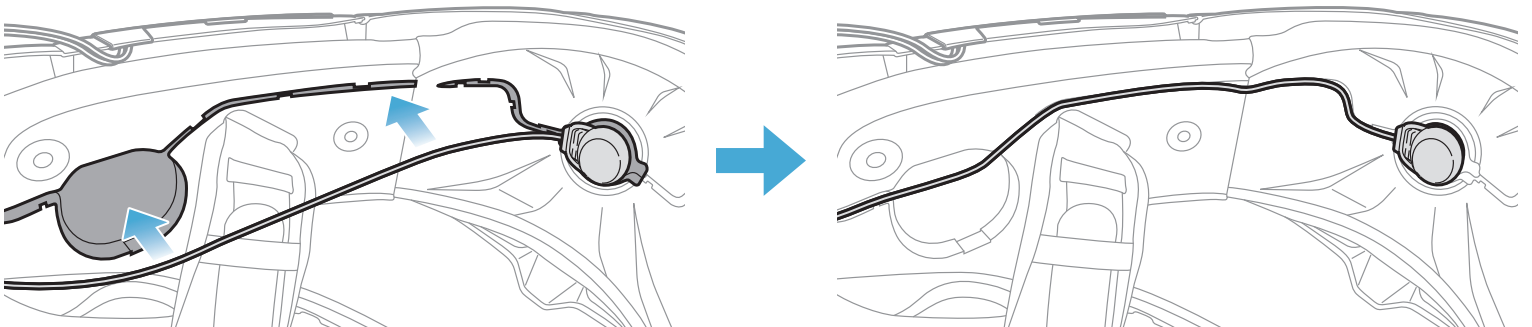


2 メインユニットをヘルメットに取り付ける

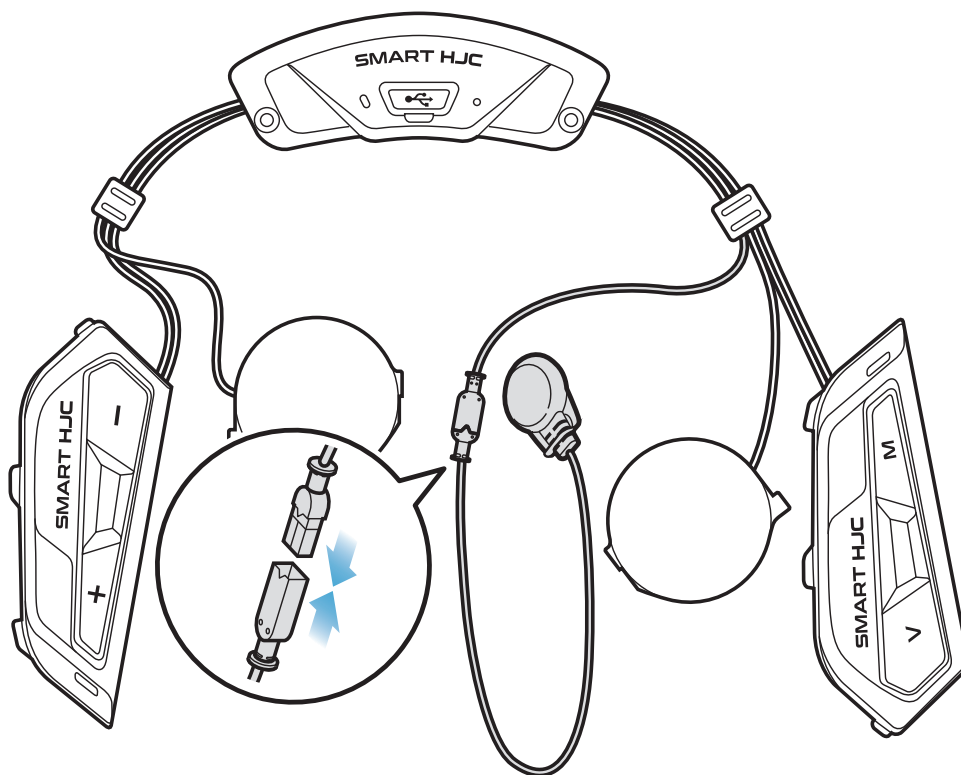
2. ベルクロにケーブルマイクを貼り付けてください。



3. マイクのケーブルを溝に入れ、残りのケーブルはスピーカーポケットに入れてください。

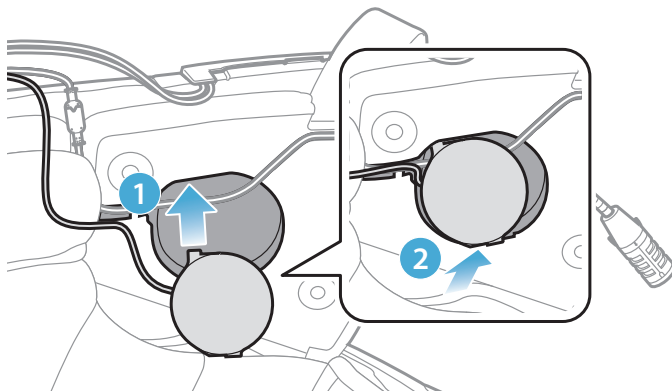


4. マイクのケーブルの矢印を合わせ、ケーブルをマイクコネクタに接続します。

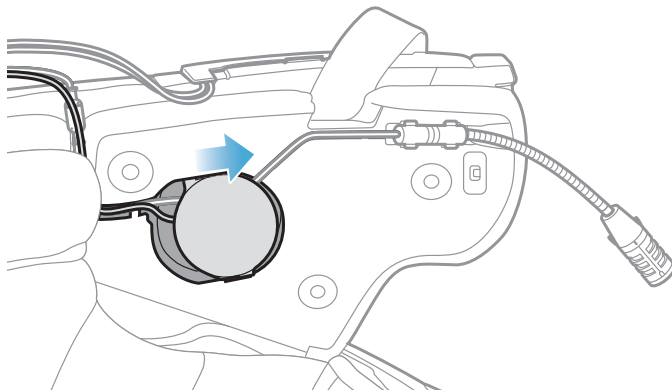


2.1.7 スピーカーモジュール取り付け

1. スピーカー(左)の長い方のフックをスピーカーポケットの底穴に差し込み、次に短い方のフックをスピーカーポケット上の穴に差し込みます。
2. スピーカーは、スピーカーポケットにしっかりと固定してください。



[取付中、マイクのケーブルがスピーカーユニットに押しつぶされないよう気をつけてください]



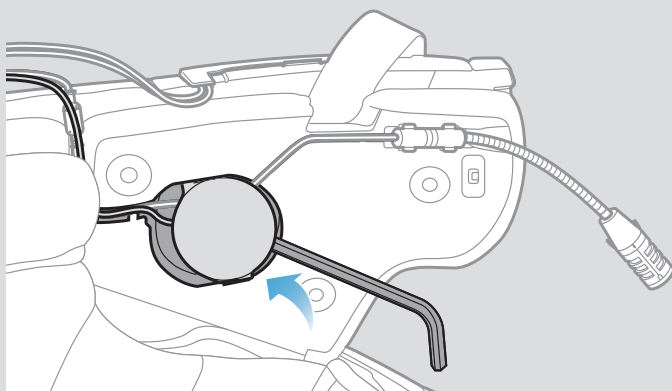
[取付後、スピーカーユニットの場所をライダーの耳の位置に合わせることができます]

3. 反対側でも同じ手順を繰り返し、スピーカー(右)を取り付けます。

注記:

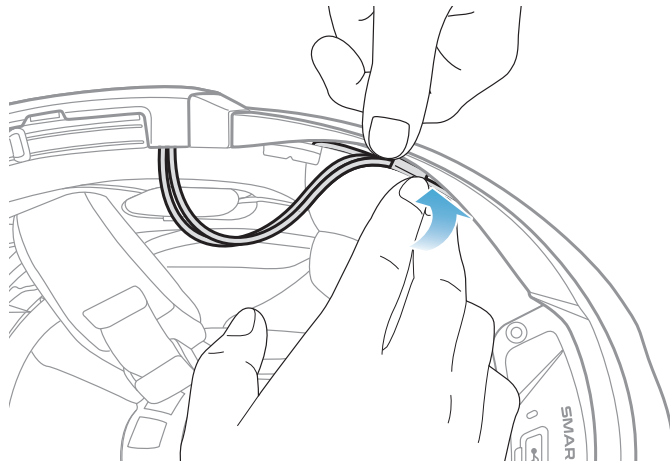
スピーカーユニット取り外し

スピーカーユニットを取り外すには、**六角レンチ**を上部の短い方のフックエリアに差し込み、スピーカーユニットを引き外します。



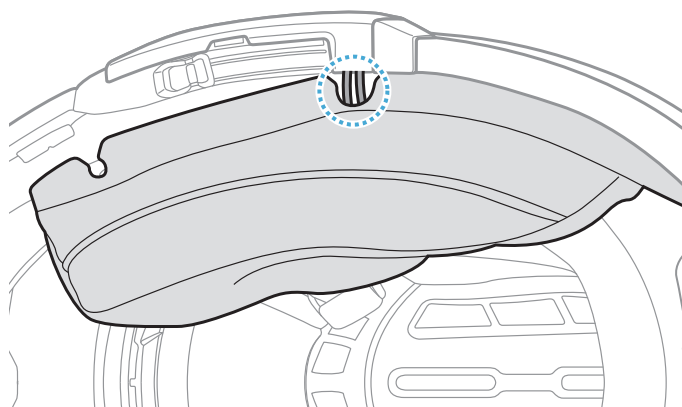
2.1.8 配線

1. ラバーガード下の隙間にケーブルの束を入れ、残りのケーブルを図のように整理します。



注記:ケーブルを折り曲げないでください。また、チークパッドのプレートとヘルメット側のブラケットで挟みこまないよう、ブラケットよりも奥へ収納してください。

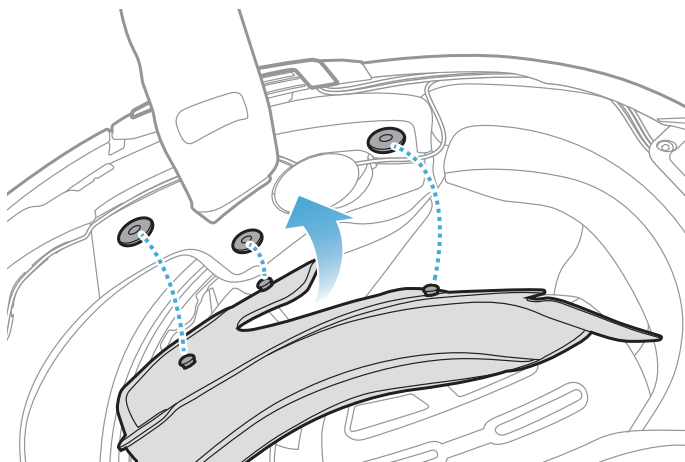
2. 残ったケーブルをチークパッドの溝に合わせ、図のようにチークパッドを後ろ側から取り付けます。



注記:チークパッドにある溝の位置からケーブルが出るように収納してください。

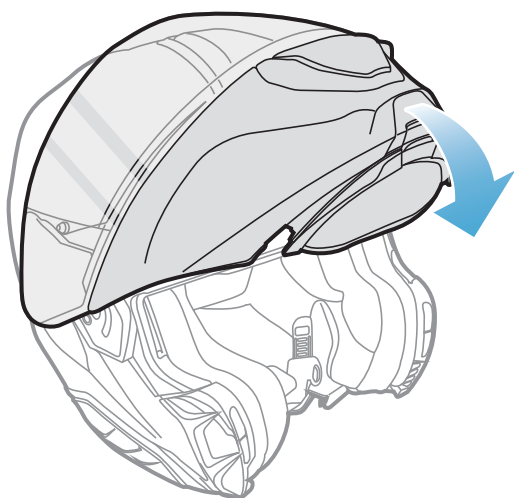
2.1.9 チークパッド取り付け

1. チークパッドを取り外した時と逆の手順で取り付けます。チークパッドのプレートにある溝とヘルメット側のブラケットを確認し、後ろから前に向かってプレートを差し込んでください。その後、スナップボタンを留めます。



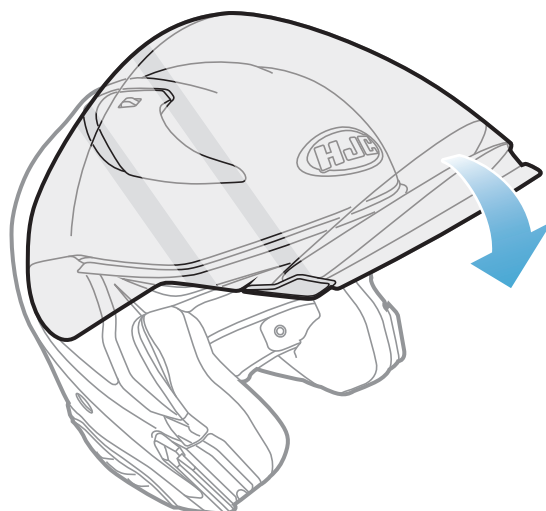
2.1.10 システムヘルメットのチンバー/ヘルメットのシールドを閉じる

1. システムヘルメットのチンバー、またはヘルメットのシールドを降ろします。



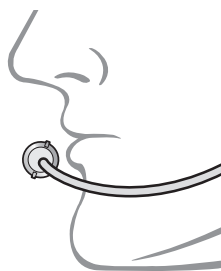
システムヘルメット

または



フルフェイス/オープンフェイスヘルメット

2. ヘルメットを着用したときに口元の近くにブームマイクがあるか、確認してください。



3. はじめに

3.1 ダウンロード可能なソフトウェア

3.1.1 アプリ

SMART HJC BTアプリ



WAVE Intercomアプリ



SMART HJC BTアプリやWAVE Intercomアプリは、[Google Play Store](#) または[App Store](#)からダウンロードできます。**Waveインターコム**の詳細は、[sena.com](#)の**Waveインターコムユーザーガイド**をご覧ください。

3.1.2 SMART HJC Device Manager

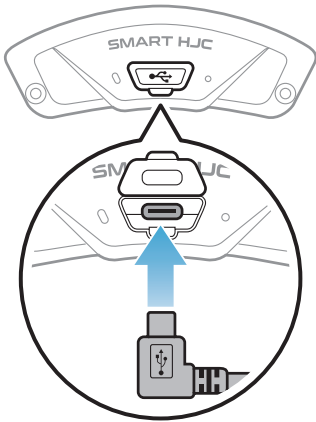
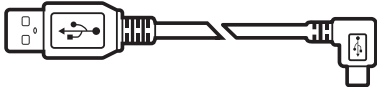
SMART HJC Device Managerを使うと、パソコンから直接、ファームウェアのアップグレードやファームウェアの設定を行えます。



- **SMART HJC Device Manager**は[www.hjchelmets.jp](#)からダウンロードできます。

3.2 充電

メインユニットの充電



左図のUSBポートにUSBケーブルを挿して充電を行ってください。

*満充電に約2.5時間ほどかかります。(環境によって異なる)

注記:

- ヘルメットを被ったまま充電をしないでください。メインユニットは充電中、自動的に電源がオフになります。
- FCC、CE、IC、KCまたはその他の地域の認める機関で承認されている第三者製USB充電器は、HJC製品で使用できます。
- 承認されていない充電器を使用すると、火災、爆発、漏れなどの危険が発生し、バッテリーの寿命や性能が低下する可能性があります。
- メインユニット**は、入力5VのUSB充電デバイスとのみ互換性があります。

3.3 本書で使用するマーク



1回
タップ

ボタンを指定回数だけ
タップする



10秒
長押し

所定の時間だけボタンを
長押しする



「こんにちは」

音声案内

3.4 電源オン/電源オフ

電源オン

 =  

1秒
長押し

電源オフ

 =  

1回
タップ

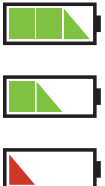
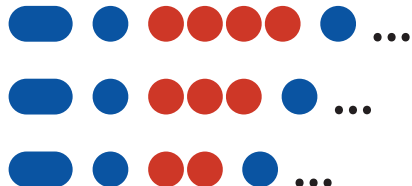
3.5 バッテリー残量を確認する

メインユニットの電源をオンにしたときにステータスLEDが点灯します。点滅パターンによりバッテリー残量を確認できます。

電源オン

 =  



 = 

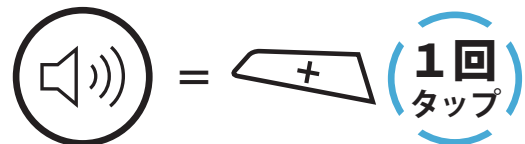
注記:使用中にバッテリー残量が少なくなると「**バッテリーLow**」という音声案内が聞こえます。

3.6 音量の調整

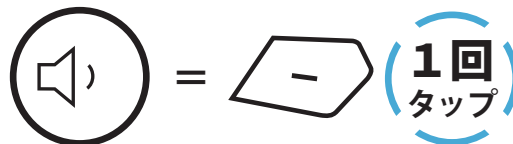
(+)ボタンまたは**(-)ボタン**をタップすることで、音量を調整できます。

音量はスマートフォン、インターコムなどのオーディオソースごとに設定でき、メインユニットを再起動してもその音量が維持されます。

音量アップ



音量ダウン



4. メインユニットと他のBluetoothデバイスをペアリングする

SMART HJC 50BとBluetoothデバイスを初めて使用するときは、「ペアリング」をする必要があります。ペアリングすると、通信可能範囲内にいるデバイスを認識し、自動的に接続できるようになります。

メインユニットは、最大3台の他のメインユニットとペアリングすることができます。また、スマートフォン、GPSナビ、レーダー、音楽プレーヤー、SENA SR10などのBluetoothデバイスとペアリングが可能です。複数のデバイスとペアリングする際は、「**電話ペアリング**」、「**2台目の電話ペアリング**」、「**GPSペアリング**」を利用してください。

最大3台のSMART HJCメインユニットとペアリング可能



ペアリング可能なデバイス:



4.1 スマートフォンをペアリングする

電話のペアリングの方法は3つあります。

4.1.1 SMART HJC 50Bとの初期ペアリング

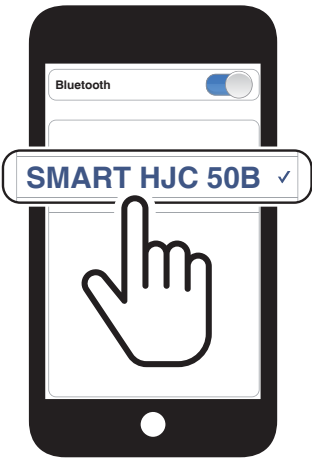
メインユニットを最初にオンにしたときまたは以下の状況において、メインユニットは自動的に電話ペアリングモードに入ります。

- 工場初期化を実行して再起動する
- すべてのペアリングを削除するを実行して再起動する。

1. TAPボタンと(+)ボタンを1秒間長押しする。



2. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 50B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。



注記:

- 電話ペアリングモードは**3分間**続きます。
- 電話ペアリングをキャンセルするには、**TAPボタン**をタップします。

4.1.2 SMART HJC 50Bがオフのときのペアリング

1. メインユニットの電源がオフの状態で、**TAPボタン**と**(+)ボタン**を長押ししてください。起動後、ステータスLEDが赤色と青色に交互に点滅し、「**電話ペアリング**」という音声案内が聞こえると、自動的に電話ペアリングモードに入ります。



2. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 50B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。



4.1.3 SMART HJC 50Bがオンのときのペアリング

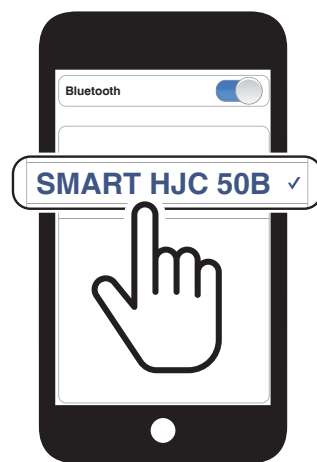
1. メインユニットがオンの状態で、**TAPボタン**を**10秒間**長押しします。



2. **(+)ボタン**をタップします。



3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 50B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。

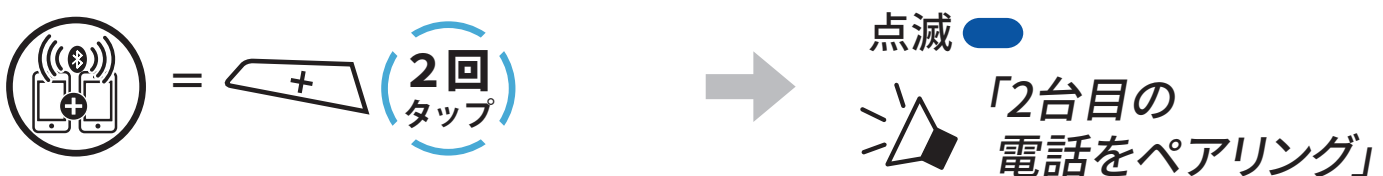


4.2 2台目の電話(スマートフォン、GPSナビ、レーダー、音楽プレイヤーなど)をペアリング

1. **TAPボタン**を**10秒間**長押しします。



2. **(+)ボタン**を**2回**タップします。



3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 50B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。



4.3 プロファイルを選択してペアリング: HFP(ハンズフリー)またはA2DP(オーディオ)

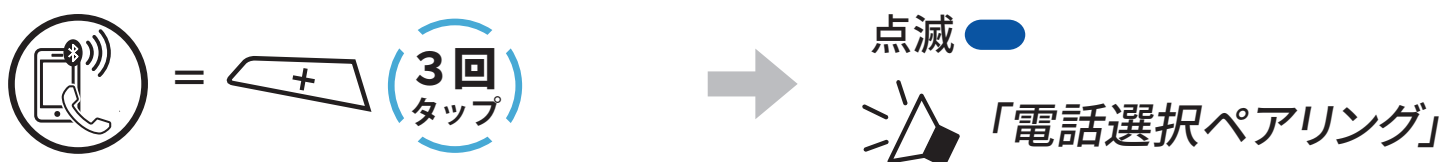
スマートフォン等のBluetoothデバイスに音楽再生機能がある場合、ペアリング時にプロファイルを選択することで限定機能のみを使用することができます。例えば、A2DP(オーディオ)でペアリングするとステレオ音楽再生専用になり、HFP(ハンズフリー)でペアリングすると電話機能専用となります。

4.3.1 HFP(ハンズフリー)ペアリング

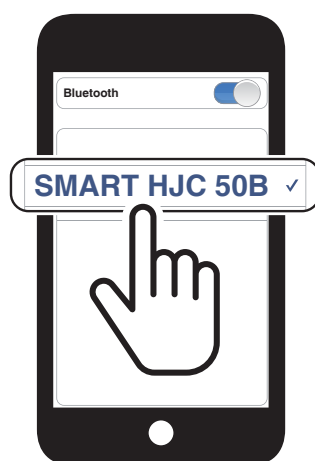
1. **TAPボタン**を**10秒間**長押しします。



2. **(+)ボタン**を**3回**タップします。



3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 50B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。

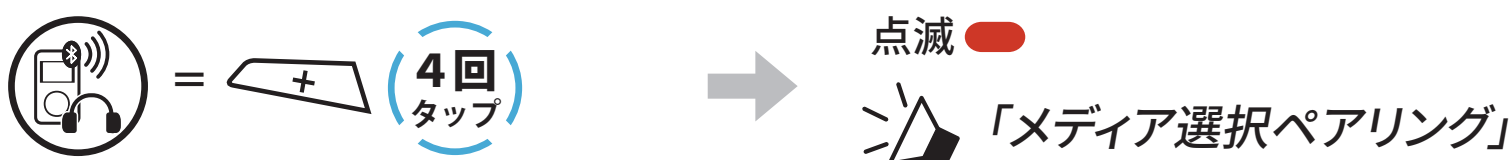


4.3.2 A2DP(オーディオ)ペアリング

1. **TAPボタン**を**10秒間**長押しします。



2. **(+)ボタン**を**4回**タップします。



3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 50B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。



4.4 GPSペアリング(ナビ/レーダー用)

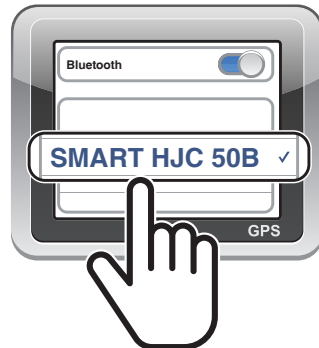
1. **TAPボタン**を**10秒間**長押しします。



2. **(+)ボタン**を**5回**タップします。



3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから**SMART HJC 50B**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力してください。

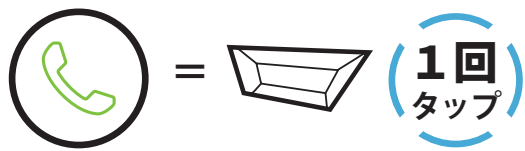


注記:「GPSペアリング」でGPSデバイスをペアリングすると、メッシュインターコムの会話中でもGPSの音声を聞くことができます。ただし、Bluetoothインターコムの会話はGPSデバイスの音声によって一時的に中断され、終了すると自動的に復帰します。

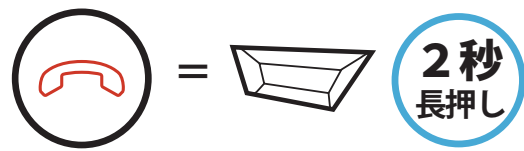
5. スマートフォンを使用する

5.1 電話を掛ける/電話に出る

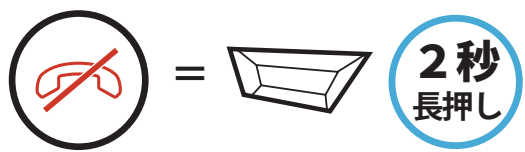
着信に応答する



通話を終了する



着信を拒否する



注記:GPSデバイスが接続されている場合、通話中は音声案内等は聞こえません。

5.2 Siri、Googleアシスタント

SMART HJC 50BはSiriとGoogleアシスタントに対応しています。

SMART HJC 50Bのマイクに向かってウェイクワードを呼びかければ、SiriやGoogleアシスタントが起動します。ウェイクワードは「Hey Siri」、「OK Google」などです。

スマートフォンにインストールされているSiriまたはGoogleアシスタントを起動する



5.3 スピードダイヤル

5.3.1 スピードダイヤルを割り当てる

スピードダイヤルを割り当てることで、登録した電話番号へ素早く電話をかけることができます。プリセットの登録は、**SMART HJC BTアプリ**から設定できます。

5.3.2 スピードダイヤルを使用する

1. **スピードダイヤル**メニューを開く。



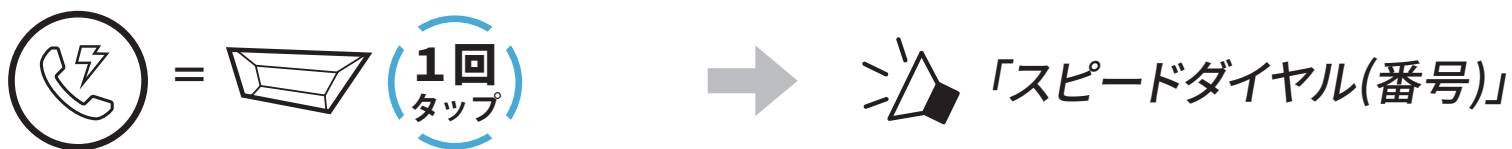
2. **スピードダイヤル**のプリセットを選択する。



- (1) 最後にかけた番号
- (2) スピードダイヤル1
- (3) スピードダイヤル2

- (4) スピードダイヤル3
- (5) キャンセル

3. **スピードダイヤルプリセット**番号のひとつに電話をかけます。



4. 直近で電話した番号にリダイヤルもできます。



6. メッシュインターコム

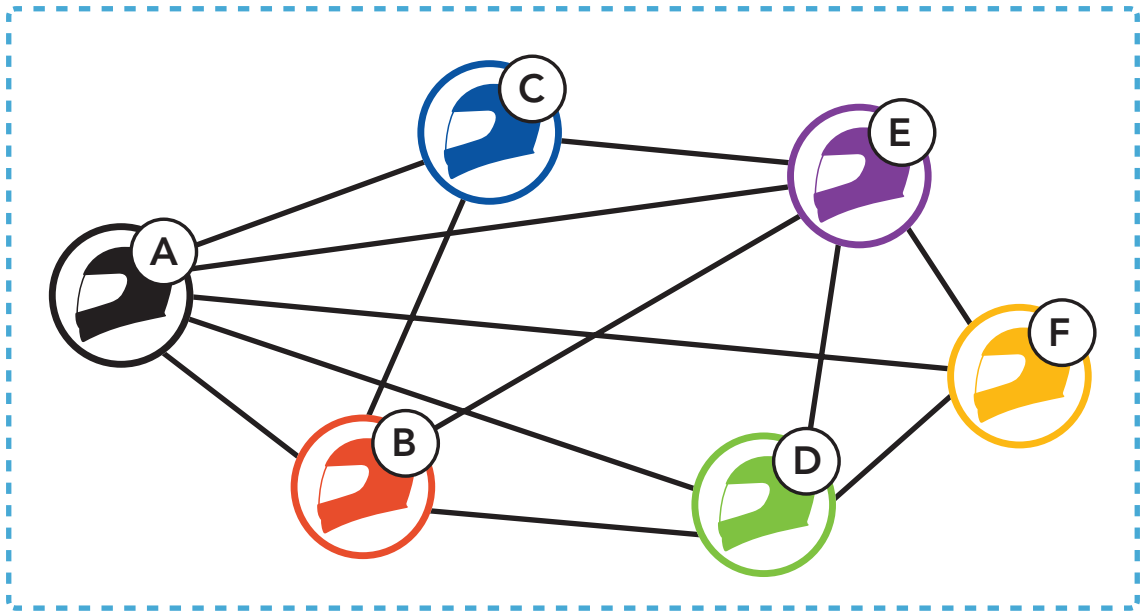
6.1 メッシュインターコムとは？

メッシュインターコムを使用すると、ライダー同士のメインユニットをペアリングしなくても、近くのユーザーと会話することができます。

SMART HJC 50Bのメッシュインターコムは遮るものがない広い空間であれば、最大2kmの範囲でユーザーと通信ができます。また、遮るものがない広い空間で6人以上集まれば、**メッシュ**の通話可能距離は最大8kmになります。

オープンメッシュの同じチャンネル内またはグループメッシュの同じグループ内で、6人のユーザーが同時に高音質で会話できます。

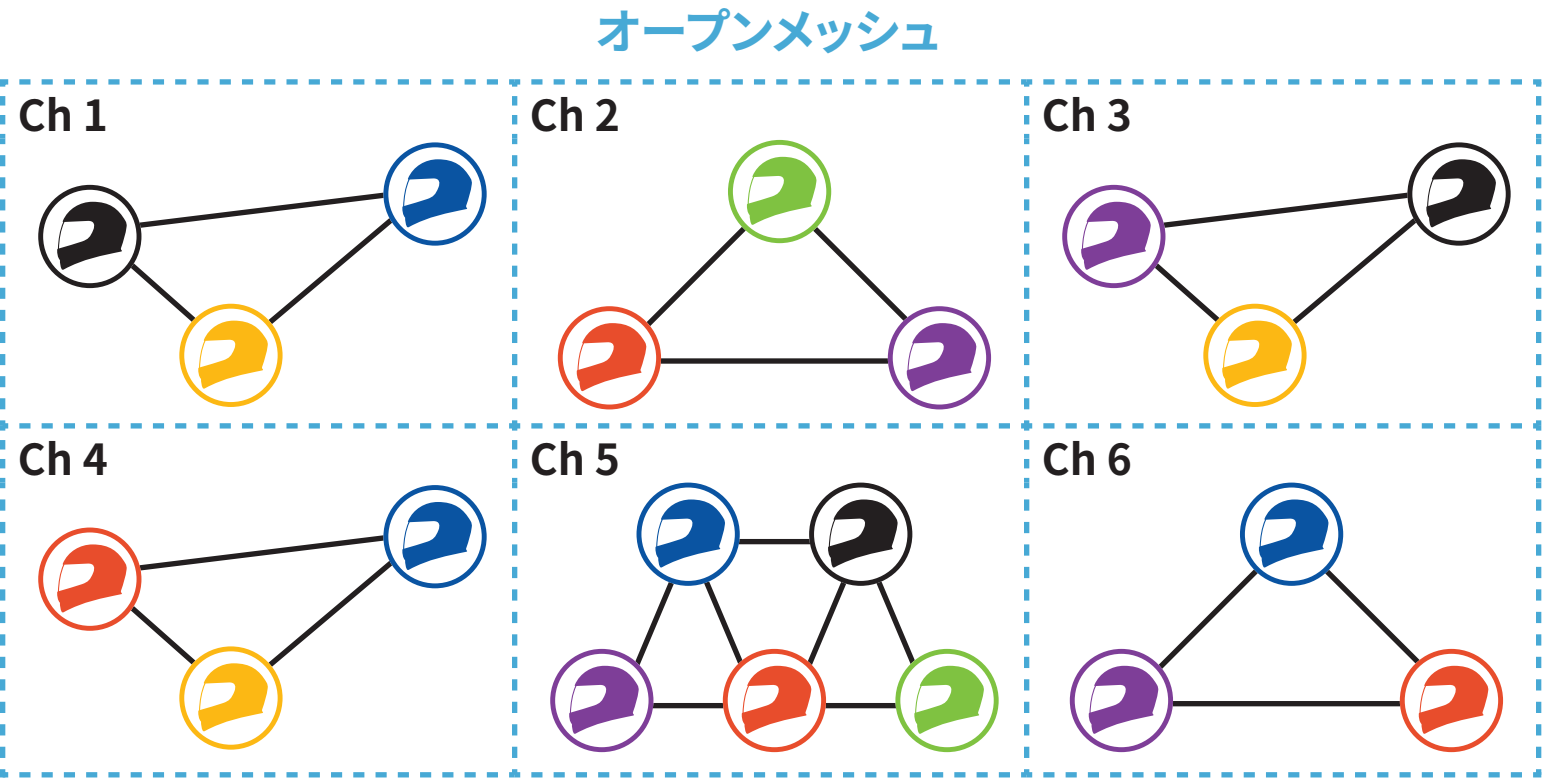
メッシュインターコム



6.1.1 オープンメッシュ

オープンメッシュとは、誰とでも人数無制限で会話できるメッシュインターコム機能です。6つのチャンネルから自由に選択が可能で、同じチャンネルであれば誰とでも自由に会話することができます。

各チャンネルで会話できる人数に制限はありません。



6.1.2 グループメッシュ

グループメッシュとは、オープンメッシュから切り替えることで特定のユーザーのみと通信できるメッシュインターコム機能です。グループを事前に作成すると、**SMART HJC 50B**のメッシュ開始時、オープンメッシュからグループメッシュに切り替わります。

ひとつのグループに最大24人が参加できます。



6.2 メッシュバージョンの切り替え

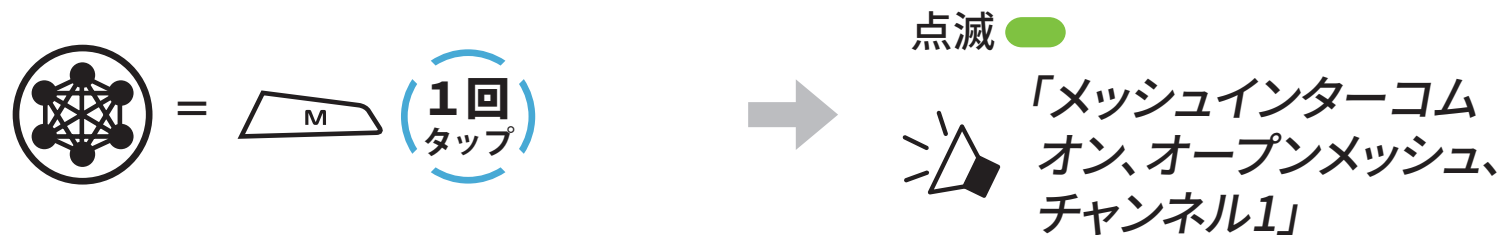
MESH2.0(前バージョン)に切り替える

メッシュ3.0は、最新のメッシュインターコムテクノロジーです。メッシュ2.0が使用されている旧製品と通信するには、**SMART HJC BTアプリ**を使用して、メッシュ2.0に切り替える必要があります。

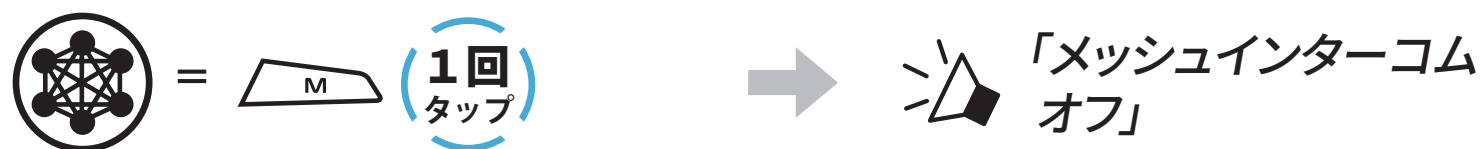
6.3 メッシュインターコムを開始する

メッシュインターコムが起動すると、自分の**SMART HJC 50B**が近くにいるユーザーの**SMART HJC 50B**に自動的に接続され、**Mボタン**を押せば、互いに会話ができます。

メッシュインターコムをオンにする



メッシュインターコムをオフにする



6.4 オープンメッシュで通話する

メッシュインターコムをオンにすると、メインユニットがデフォルトで**オープンメッシュ(初期値:チャンネル1)**になります。

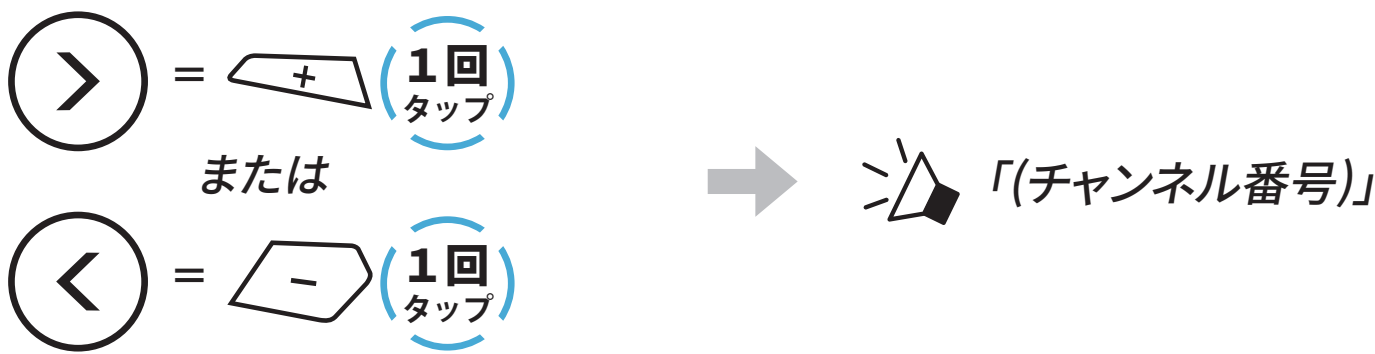
6.4.1 チャンネル設定(初期値:チャンネル1)

オープンメッシュでは、他のグループも**チャンネル1(初期値)**を使用していることがあり、会話が混在してしまうことがあります。その場合は、チャンネルを変更してください。チャンネルは6つから選択できます。

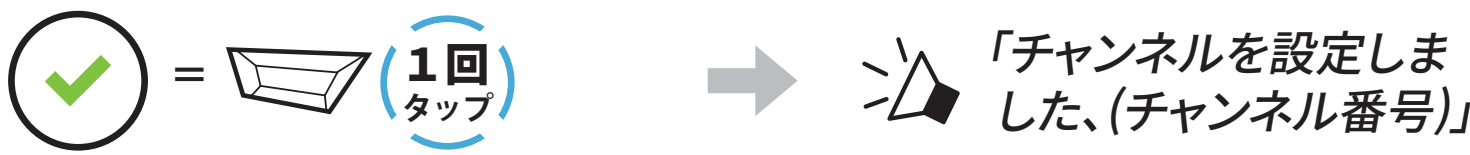
1. **Mボタン**をダブルタップします。



2. チャンネル間を移動。
(1 → 2 → ... → 6 → 終了 → 1 → ...)



3. チャンネルを保存する。

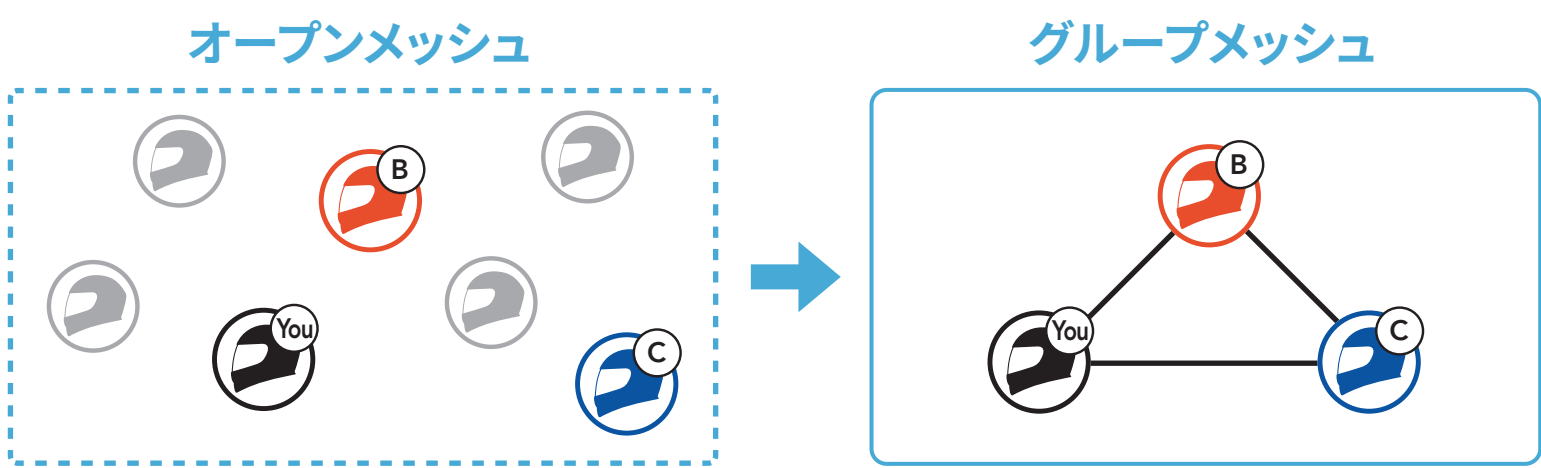


- 注記:**
- **チャンネル設定**は常にチャンネル1からスタートします。
 - チャンネルを選択した状態で**10秒間**ボタンが押されないと、そのチャンネルが自動的に保存されます。
 - **SMART HJC 50B**の電源をオフにしてもチャンネルは記憶されています。
 - **SMART HJC BTアプリ**からも設定できます。

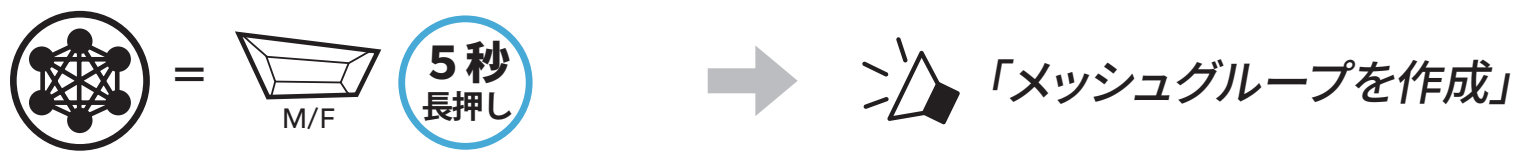
6.5 グループメッシュで通話する

6.5.1 グループメッシュの作成

グループメッシュのグループを作成するには**2人以上のオープンメッシュユーザー**が必要です。



1. **グループメッシュ**を作成するためには、**メッシュグループの作成**を開始してください。
- 「**メッシュグループを作成**」という音声案内が聞こえるまで、グループに参加する全員が同時に、**M/Fボタン**を**5秒間**長押しします。



2. **メッシュグループの作成**が完了すると、**オープンメッシュ**から**グループメッシュ**へ切り替わると共に、参加した全員へ「**グループメッシュ**」と音声案内が聞こえます。



- 注記:**
- **メッシュグループの作成が30秒**以内に完了しなかった場合は、「**グループメッシュ失敗**」という音声案内が聞こえます。
 - **メッシュグループの作成**を途中でキャンセルしたい場合は**M/Fボタン**をタップしてください。

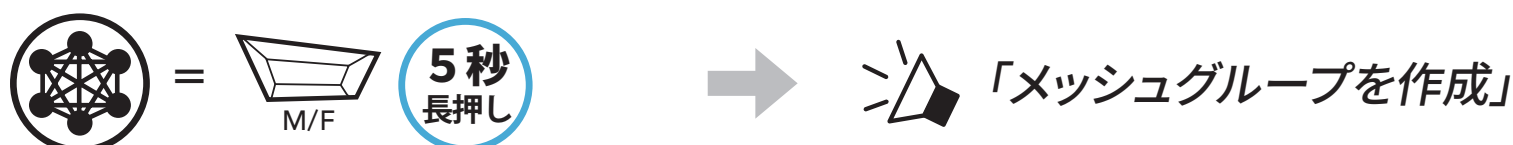
6.5.2 既存のグループメッシュへの参加

既存のグループメッシュのメンバーは、オープンメッシュのユーザーを新規でグループメッシュへ招待することができます。



1. **既存のグループメッシュ**に参加するために、すでに参加しているメンバーのうち一人と、新規で参加したいユーザーとグループメッシュの作成を開始します。

「**メッシュグループを作成**」という音声案内が聞こえるまで、双方が同時に、**M/Fボタンを5秒間**長押ししてください。



2. メッシュグループの作成が完了すると、新規メンバーはオープンメッシュからグループメッシュへ切り替わると共に、「グループメッシュ」という音声案内が聞こえます。



注記:グループメッシュの作成が**30秒**以内に完了しなかった場合、グループメンバーにはビープ音が2回聞こえ、新規メンバーには「**グループメッシュ失敗**」という音声案内が聞こえます。

6.6 マイクのオン・オフ(初期値:オン)

メッシュインターコム中に、自分のマイクのオン・オフをすることができます。

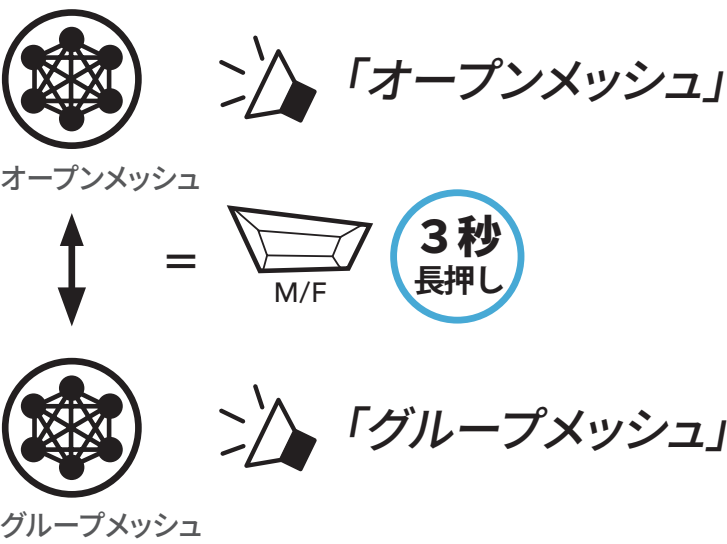


6.7 オープンメッシュとグループメッシュを切り替える

オープンメッシュとグループメッシュは、**メッシュ**をリセットしなくても自由に切り替えることができます。また、**グループメッシュネットワーク**設定を保存したまま、**オープンメッシュ**を使用できます。

グループメッシュに切り替えれば、**グループメッシュネットワーク**に登録されたメンバーと会話できます。

オープンメッシュとグループメッシュを切り替える



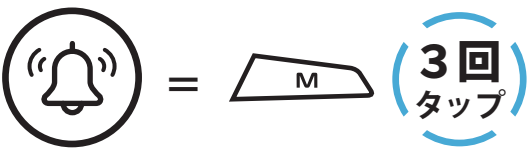
注記:グループメッシュに一度も参加したことがない場合、オープンメッシュからグループメッシュに切り替えることはできません。「グループはありません」という音声案内が聞こえます。

6.8 メッシュリーチアウトリクエスト

ユーザー（発信者）は、メッシュインターコムをオフにしている近くの*仲間に、メッシュインターコムをオンにするようにリクエストメッセージを送信できます。

- 1. リクエストメッセージを送受信するには、**SMART HJC BTアプリ**で**メッシュリーチアウト**を有効にする必要があります。以下を参照してください：**セクション 14.2:「ソフトウェアの設定」**。
- 2. ユーザー（発信者）は、ヘッドセットのメッシュインターコムをオンにした状態で、**ヘッドセットのボタン**または**SMART HJC BTアプリ**を使用して、リクエストメッセージを送信します。

【発信者】



【発信者】



【近くの仲間】



- 3. リクエストメッセージを受信する仲間は、**ヘッドセットのボタン**または**SMART HJC BTアプリ**を使用して、メッシュインターコムを手動でオンにする必要があります。

注記:

- *:開けた場所で最大100m (109ヤード)
- **メッシュリーチアウトリクエスト**機能を使用するには、**リクエストメッセージを送信するユーザー(発信者)とリクエストメッセージを受信する仲間が、それぞれヘッドセットのファームウェアとアプリを最新バージョンにアップデートする必要があります。**

6.9 メッシュをリセット

オープンメッシュまたは**グループメッシュ**のメインユニットで**メッシュ**をリセットすると、自動的に**オープンメッシュ(初期値:チャンネル1)**に戻ります。



7. WAVEインターコム

Waveインターコムでは、携帯電話データ通信を使用して、オープンに会話できます。詳細は、sena.comで、**Waveインターコムユーザーガイド**をご覧ください。

7.1 Waveインターコムを開始する

Waveインターコムを開始するには、まず、**WAVE Intercomアプリ**を開きます。**Mボタン**を2回タップして、Waveインターコムに参加します。次のような音声流れます。**「Waveインターコムオン」**。

Waveインターコムを有効にすると、Waveゾーン内のユーザーと自動的に接続されます。Waveゾーンは、北米では半径1マイル、ヨーロッパでは半径1.6キロです。

Waveインターコムを終了するには、**Mボタン**を1回タップします。**「Waveインターコムオフ。」**という音声流れます。

7.2 Waveインターコムとメッシュインターコムを切り替える

TAPボタンを1回タップするだけで、簡単にメッシュインターコムとWaveインターコムの切り替えができます。

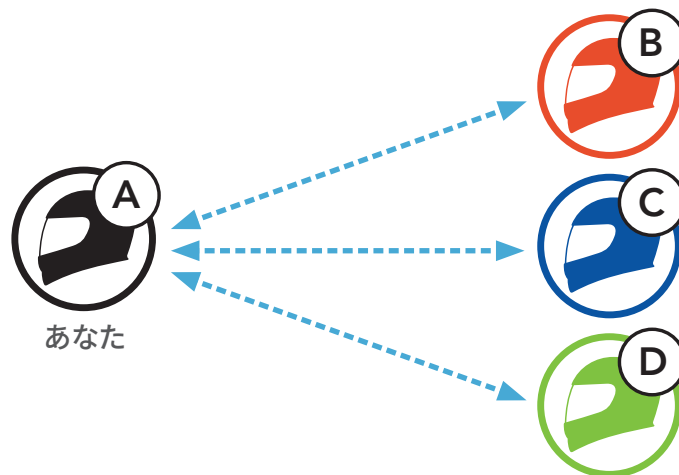
メッシュインターコムからWaveインターコムに切り替わると、次のような音声流れます。**「メッシュインターコムオフ。Waveインターコムオン」**。

元に戻ると、次のような音声流れます。**「Waveインターコムオフ。メッシュインターコムオン」**。

注記: アプリの使用中、Bluetoothインターコムが一時的に無効になります。

8. Bluetoothインターコム

Bluetoothインターコムでは、最大3台のメインユニットとペアリングすることができます。



8.1 インターコムのペアリング

メインユニットをペアリングする方法は2つあります。

8.1.1 QRコードを使用する

1. 電話と本製品をペアリングします。
2. 各ユーザーは**SMART HJC BTアプリ**を開き、「QRペアリング」をタップします。
3. 相手の画面のQRコードをスキャンします。
4. 保存をタップし、「Bluetoothインターコム」メニューでペアリングリストを確認します。
5. ペアリングしたいデバイス名をタップします。
6. 上記手順を繰り返して、さらにヘッドセットを追加します

Note: QRペアリングは、Bluetoothバージョン3.0以降のモデルと互換性があります。詳細は、**www.smarthjc.com**にアクセスしてください。

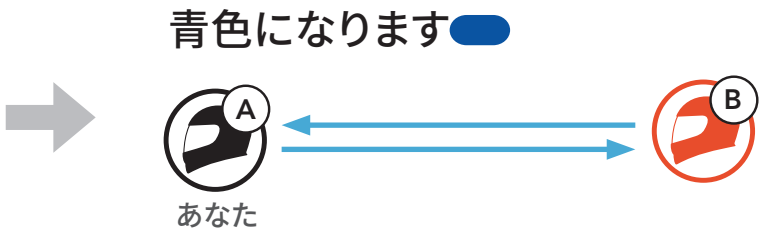
8.1.2 ボタンを使用する



1. 「**インターコムペアリング**」という音声案内が聞こえるまで、各ユーザーが同時に**TAPボタン**を**5秒間**長押しします。



2. **2台のメインユニット(AとB)**が自動的にペアリングされます。

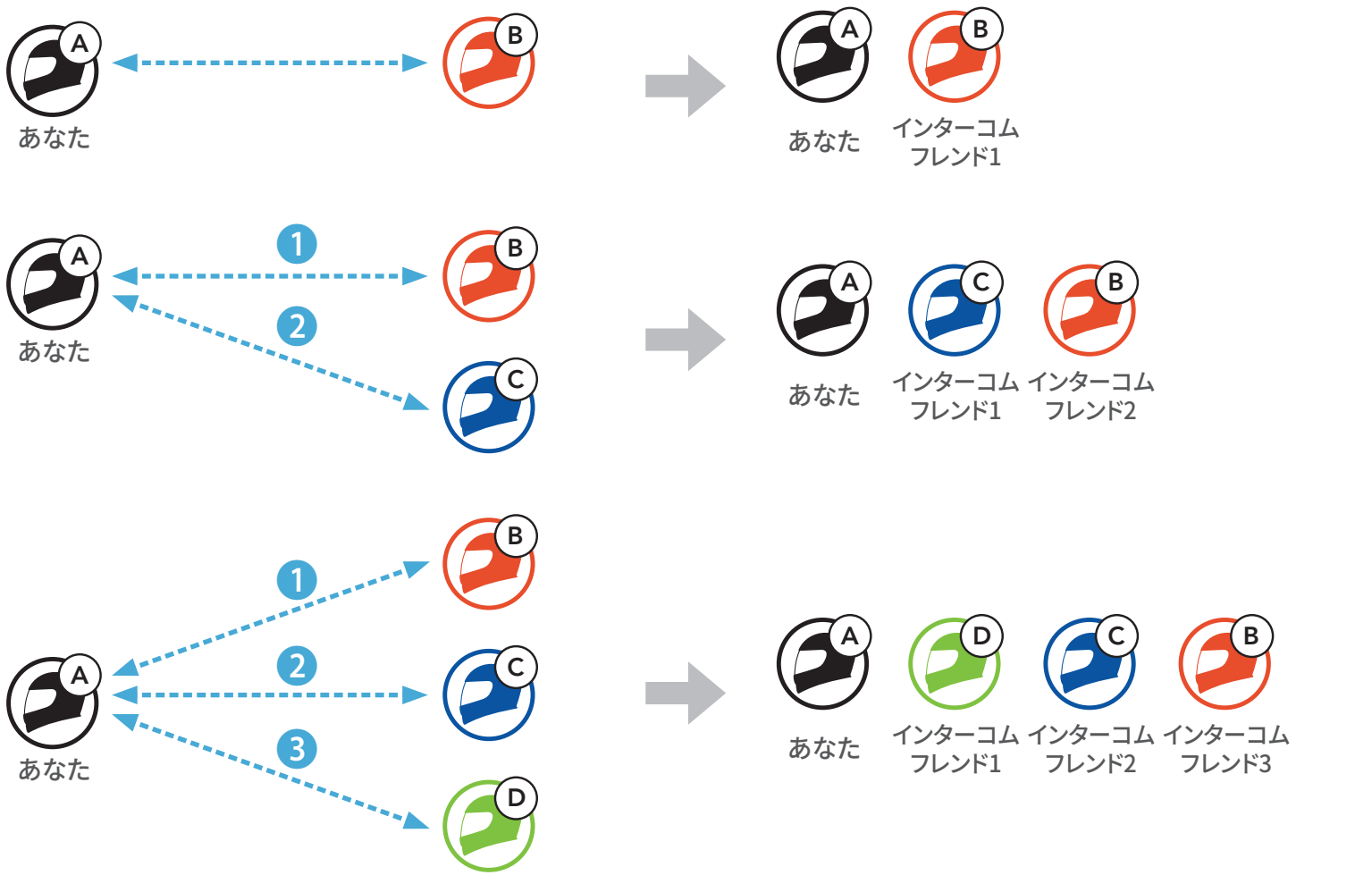


3. 上のステップを繰り返し、**他のメインユニット(CおよびD)**とペアリングします。

8.1.3 インターコムのペアリング順序について

インターコムペアリングは「**後着順**」です。ペアリングが複数人になる場合、最後にペアリングしたインターコムユーザーがフレンド1として設定されます。下図は、ペアリング接続する順に応じたフレンドの順番です。

インターコムのペアリング順序

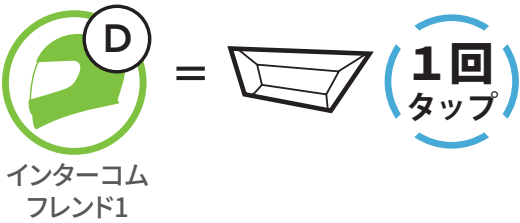


8.2 インターコム通話時の操作

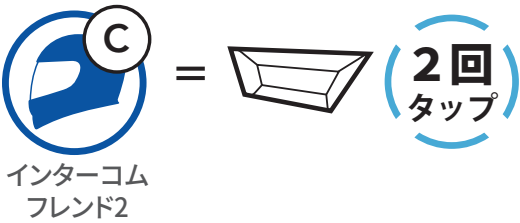
インターコムフレンドとのペアリングの開始または終了ができます。



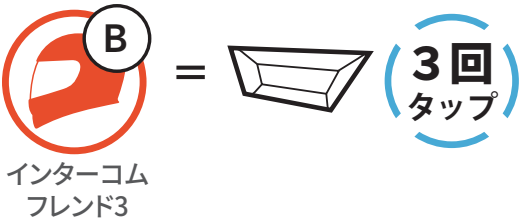
インターコムフレンドDと会話を始める/終える



インターコムフレンドCと会話を始める/終える



インターコムフレンドBと会話を始める/終える



8.3 多方向インターコム

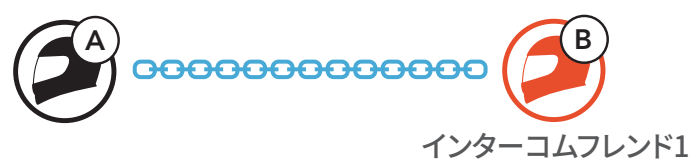
多方向インターコムとは、最大3人のメインユニットと同時に通話できる機能です。**多方向インターコム**の使用中は、スマートフォンとの接続が一時的に切断されます。ただし、**多方向インターコム**が終了すると自動的にスマートフォンとの接続が再開されます。

8.3.1 2人で通話する

あなた(A)は、ユーザー(B)のメインユニットとペアリングすることで、2人で通話することができます。



1. あなた(A)と(B)が、同時に「インターコムペアリング」という音声案内が聞こえるまで**TAPボタン**を**5秒間**長押ししてください。自動的に(A)-(B)のペアリングが開始されます。



8.3.2 3人で通話する

あなた(A)は、2台のメインユニットとペアリングすることで、ユーザー(BとC)と**3人で通話**することができます。

1. 今回の例では、最初にあなた(A)はユーザー(B)とペアリング、次にユーザー(C)とペアリングを行います。



2. あなた(A)と(B)が、同時に「インターコムペアリング」という音声案内が聞こえるまで**TAPボタン**を**5秒間**長押ししてください。自動的に(A)-(B)のペアリングが開始されます。



3. (A)-(B)が通話状態で、次にあなた(A)と(C)のペアリングを行います。あなた(A)と(C)が、同時に「インターコムペアリング」という音声案内が聞こえるまで **TAPボタン**を**5秒間**長押ししてください。自動的に(A)-(B)-(C)のペアリングが開始されます。



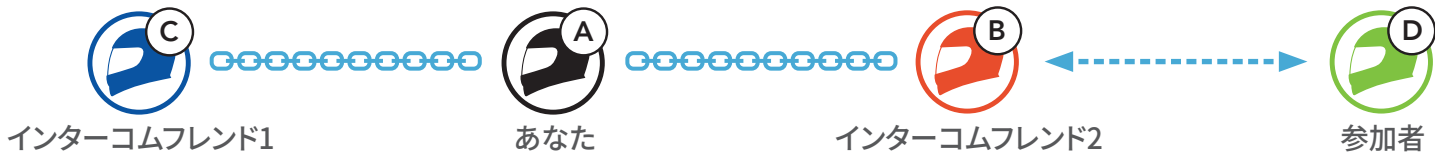
4. これであなた(A)-(B)-(C)の3人でインターコム通話を楽しむことができます。



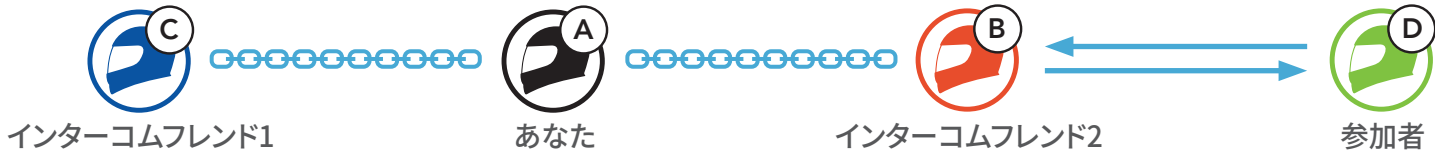
8.3.3 4人で通話する

すでに(A)-(B)-(C)がペアリングしているとき、(B)もしくは(C)が新たなユーザー(D)とペアリングすることで4人で通話することができます。

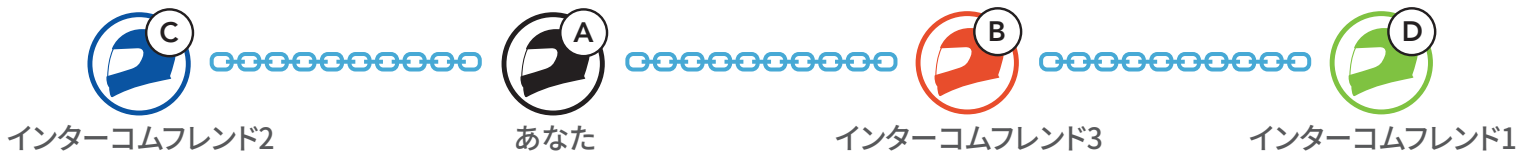
1. (A)-(B)-(C)が通話状態で参加者(D)は、(B)もしくは(C)とペアリングします。今回の例では、(B)と(D)がペアリングを行います。



2. あなた(B)と(D)が、同時に「インターコムペアリング」という音声案内が聞こえるまで**TAPボタン**を**5秒間**長押ししてください。自動的に(A)-(B)-(C)-(D)のペアリングが開始されます。



3. これであなた(A)-(B)-(C)-(D)で通話を楽しむことができます。



8.3.4 多方向インターコムを終了する

インターコムを完全に終了することもできれば、参加しているインターコムフレンドごとにペアリングを切断することもできます。

すべてのペアリングを終了する

- **TAPボタン**を**3秒間**長押しします。

インターコムフレンドごとにペアリングを切断する

- インターコムフレンド1を切断:**TAPボタン**をタップします。
- インターコムフレンド2と3を切断:**TAPボタン**を**2回**タップします。

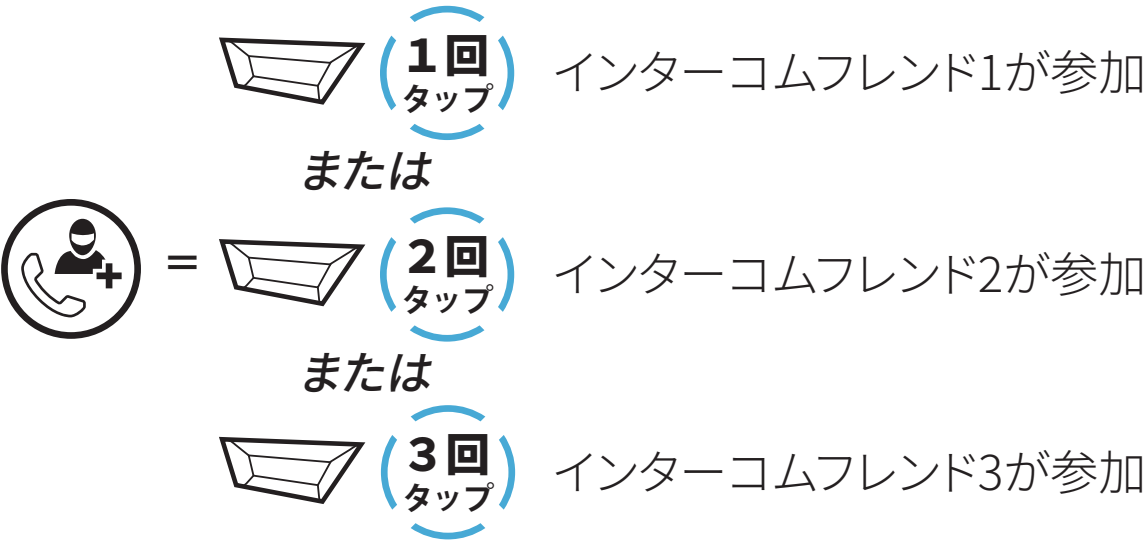
注記:インターコムフレンド3は、インターコムフレンド2経由で接続されているため、インターコムフレンド2とのペアリングを切断すると自動的にインターコムフレンド3とのペアリングも終了します。

8.4 インターコムユーザーと電話通話の3人で通話する

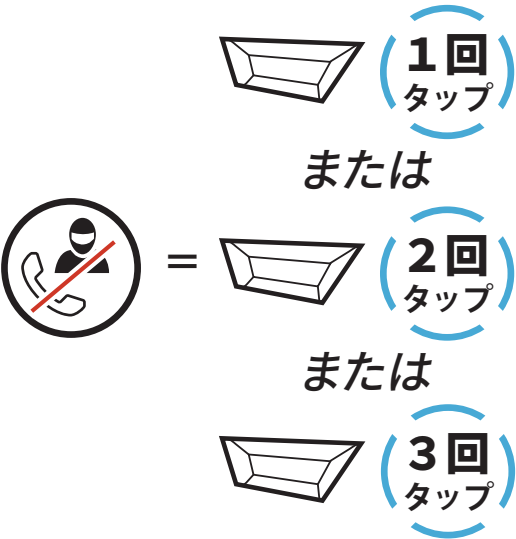
スマートフォンから着信があり、電話とあなた(A)が通話しているとき、1人のインターコムを参加させることで**3人で通話**することができます。

1. スマートフォンでの通話中に、**TAPボタン**を任意の回数タップすることで、**インターコムフレンド**を1人招待します。

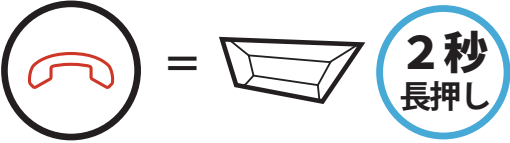
インターコムユーザーを通話に招待する



2. 3人で通話中、インターコムユーザーとの通話を切りたい場合は**TAPボタン**を任意の回数タップしてください。
インターコム通話を終了する(電話との通話は継続します)



3. 3人で通話中、スマートフォンとの電話のみを切りたい場合は**TAPボタン**を**2秒間**長押ししてください。
電話を終了する(インターコム通話は継続します)



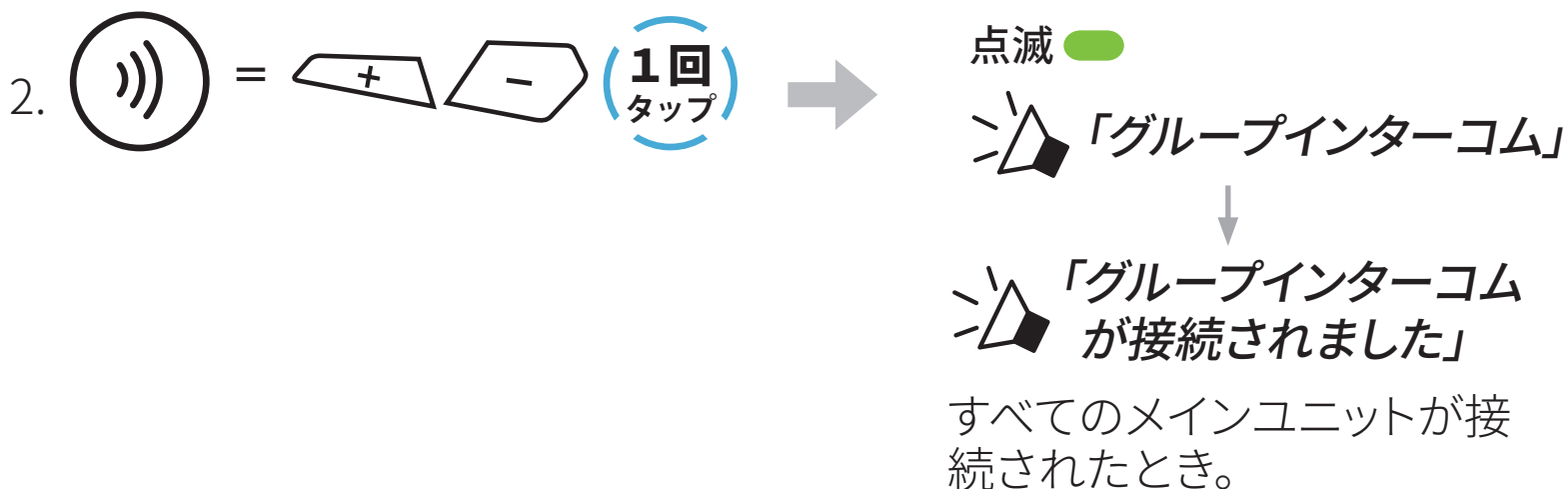
注記:電話通話中にインターコムからの着信がある場合、ビープ音が2回鳴ります。

8.5 グループインターコム

グループインターコムでは、直近にペアリングした3台のメインユニットをひとつのグループとして、多方向インターコムをすぐに始めることができます。

グループインターコムの開始

1. **グループインターコム**で通話したいメインユニットを3台までペアリングします。



グループインターコムを終了する

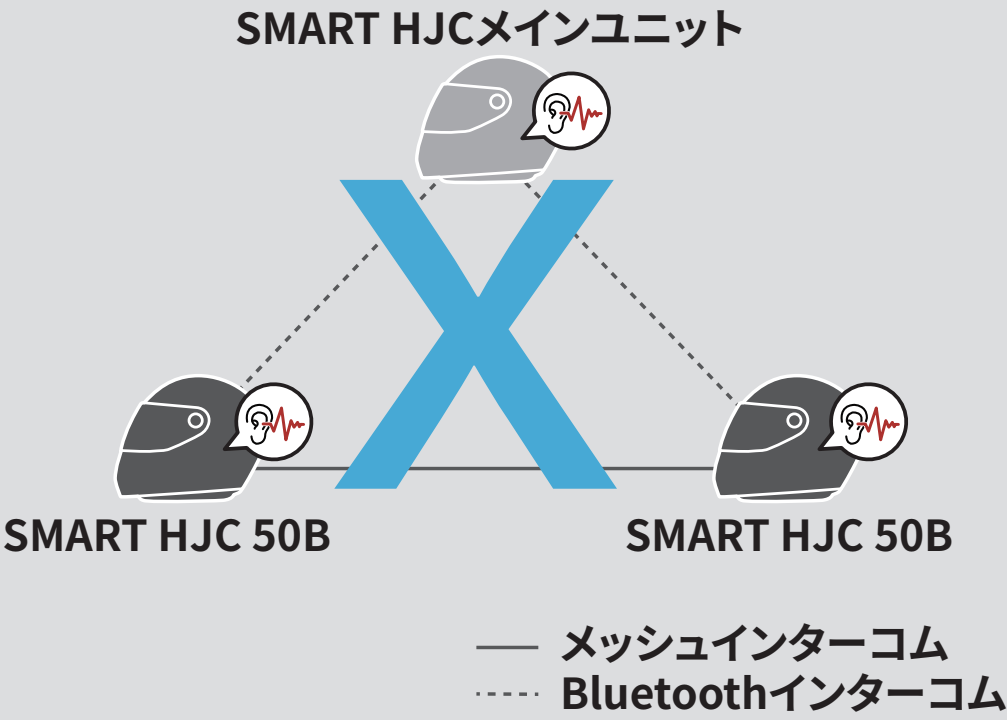


8.6 インターコムユーザーをメッシュインターコムに参加させる

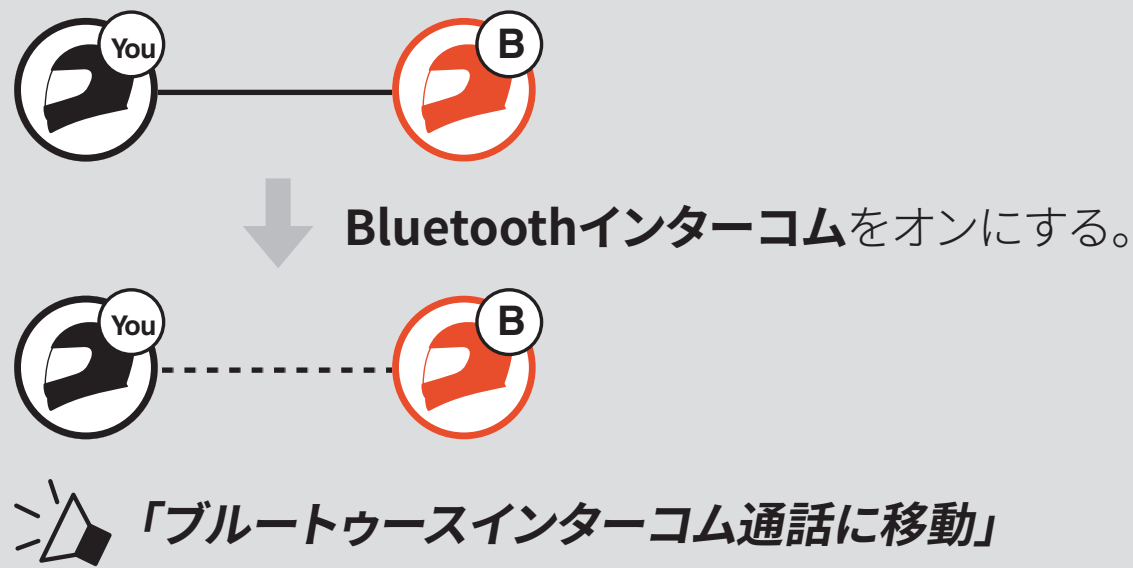
メッシュインターコムに、Bluetoothインターコムのユーザーを参加させることができます。その場合、**SMART HJC 50B**同士はメッシュインターコムで通話し、**SMART HJC 50B**に接続したBluetoothインターコムがその会話に参加できます。**メッシュインターコム**で通話中の**SMART HJC 50B** 1台につき、最大3台の Bluetoothインターコムが接続可能です。

注記:

- **SMART HJC 50Bがメッシュインターコムに2台以上のBluetoothインターコムを接続すると、グループ全体の音声品質が低下します。**
- **SMART HJC 50BとBluetoothインターコムを同時に接続したり、2台の SMART HJCと同時にBluetoothインターコム接続はしないでください。**ループによりひどいノイズが発生する原因となります。



- フレンド (B) との**メッシュインターコム**中に、フレンド (B) と**Bluetoothインターコム**会話を開始すると、あなたとフレンド (B) には**「ブルートゥースインターコム通話に移動」**という音声聞こえます。閉ループの確立を回避するため、あなたとフレンド (B) は、**非公開Bluetoothインターコム**経由の通信しかできません。

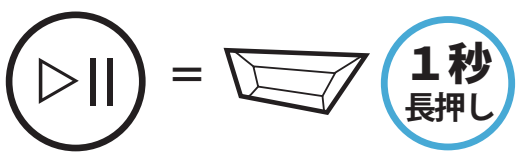


非公開Bluetoothインターコムの使用中に、あなたまたはフレンド (B) が**非公開Bluetoothインターコム**をオフにすると、あなたとフレンド (B) の**メッシュインターコム**がオンになります。また、あなたまたはフレンド (B) が**メッシュインターコム**をオンにすると、あなたとフレンド (B) の**メッシュインターコム**がオンになり、**非公開Bluetoothインターコム**は自動的にオフになります。

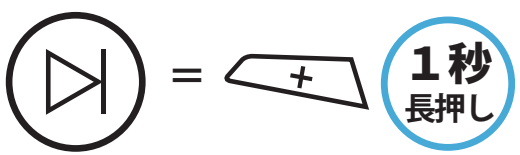
9. オーディオコントロール

9.1 オーディオの操作

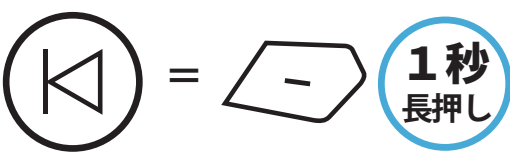
音楽の再生／一時停止



次のトラック



前のトラック



9.2 ミュージックシェアリング (2人で1台の音楽プレーヤーを共有)

メッシュインターコムでペアリング中の付相手または、Bluetoothインターコムでペアリング中の相手と、スマートフォンからの音楽(もしくはナビアプリの案内など)を共有することができます。

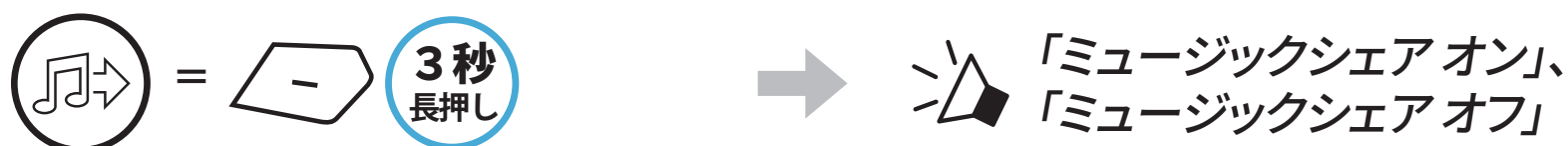
注記:

- 本人および共有相手側の双方から曲のスキップや頭出しなどをリモート操作できます。
- スマートフォンを使用しているときやGPSデバイスの音声案内を聞いているときは、**ミュージックシェアリング**が一時停止します。
- メインユニットが多方向インターコムを開始すると、**ミュージックシェアリング**は終了します。
- **オーディオマルチタスク**がオンで、それぞれのユーザーが音楽を聴きながらペアリングをしている場合、**ミュージックシェアリング**は使用できません。

9.2.1 Bluetoothインターコム相手とのミュージックシェアリング

Bluetoothインターコムでペアリング中のインターコムフレンドと音楽の共有をすることができます。

ミュージックシェアリングを開始/終了



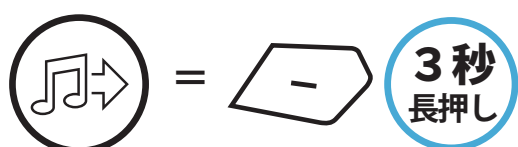
9.2.2 メッシュインターコム相手とのミュージックシェアリング

メッシュインターコムでペアリング中のインターコムフレンドと音楽の共有をすることができます。

ミュージックシェアリングを開始

1. **メッシュ作成者**が、**メッシュインターコム**中に**参加者**へリクエストメッセージを送ります。

[メッシュ作成者]



[メッシュ作成者]

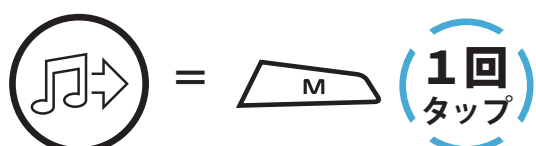


[参加者]

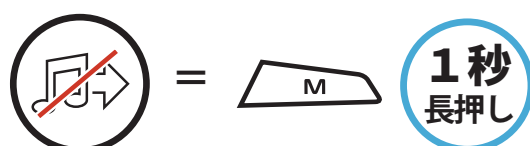


2. **メッシュ作成者**がリクエストを承認した**1人目の参加者**と音楽を共有します。

[参加者]承認



[参加者]拒否



ミュージックシェアリングを終了



10. ユニバーサルインターコム

ユニバーサルインターコムペアリングとは、**SMART HJC 50B**と他社のインターコム機器を、HFP(ハンズフリー)によるBluetooth接続でお互いに通話できる機能です。

注記:本機能は全てのインターコム機器との接続が保証されているわけではありません。また機器により、動作や互換性が異なります。
ユニバーサルインターコム使用中は、「**2台目の電話ペアリング**」で接続しているデバイスは一時的に切断されます。

10.1 ユニバーサルインターコムペアリング

1.

 = 

10秒
長押し

→

 「設定メニュー」
2.

 = 

3回
タップ

→

 「ユニバーサルインターコムペアリング」
3.

 = 

1回
タップ

→

ユニバーサルインターコムペアリングモードに入ります。
4.

他社インターコム側から、電話ペアリングをする方法でペアリングを開始してください。自動的に**SMART HJC 50B**とペアリングが開始されます。

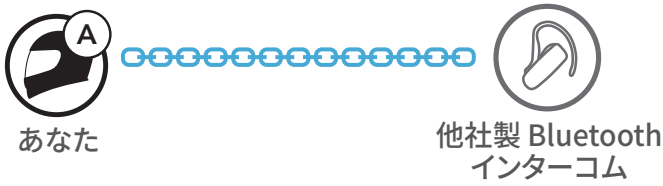
10.2 多方向ユニバーサルインターコム

多方向ユニバーサルインターコムとは、2 台の他社のインターコムユーザーと最大 4 人で同時に通話できる機能です。ただし、**多方向ユニバーサルインターコム**に対応していない他社製インターコムもあります。

ユニバーサルインターコム使用中は、スマートフォンとの接続が一時的に切断されます。ユニバーサルインターコムが終了すると自動的にスマートフォンとの接続が再開されます。

10.2.1 2人でユニバーサルインターコム通話する

Bluetoothインターコムの接続と同じ方法で、他社のインターコムとユニバーサルインターコムを開始することができます。



- 1. あなた(A)は、**10.1:「ユニバーサルインターコムペアリング」**を参照しユニバーサルインターコムペアリングモードに入ってください。あなた(A)が待機状態で、他社インターコムユーザーはそれぞれ操作でユニバーサルインターコムペアリングを行ってください。その後、自動的にペアリングが開始されます。

10.2.2 3人でユニバーサルインターコム通話する

あなた(A)は、1台のメインユニット(C)と、1台の他社製インターコム(B)の2台と同時にユニバーサルインターコムでペアリングすることで、3人で通話を行うことができます。

- 1. 今回の例では、最初にあなた(A)は他社製インターコム(B)とペアリング、次に(C)とペアリングをします。



- 2. あなた(A)は、**10.1:「ユニバーサルインターコムペアリング」**を参照しユニバーサルインターコムペアリングモードに入ってください。あなた(A)が待機状態で、他社インターコムユーザーはそれぞれ操作でユニバーサルインターコムペアリングを行ってください。その後、自動的にペアリングが開始されます。



- 3. (A)-(B)が通話状態で、次にあなた(A)と(C)のペアリングを行います。あなた(A)と(C)が、同時に「インターコムペアリング」という音声案内が聞こえるまで **TAPボタンを5秒間**長押ししてください。自動的に(A)-(B)-(C)のペアリングが開始されます。



4. これであなた(A)-他社製インターコム(B)-(C)の3人でユニバーサルインターコム通話を楽しむことができます。



10.2.3 4人でユニバーサルインターコム通話する

すでに(A)-(B)-(C)がペアリングしているとき、(C)が新たな他社製インターコム(D)とユニバーサルインターコムペアリングすることで4人で通話することができます。

ユニバーサルインターコムペアリングには、いくつかの方法があります。(C)と他社製インターコム(D)の接続方法は、**10.2.2:「3人でユニバーサルインターコム通話する」**を参照してください。

- 1) 2台のメインユニットと2台の他社製インターコム
- 2) 3台のメインユニットと1台の他社製インターコム

ユニバーサルインターコムの接続例

- 1) 他社のインターコムは最大2台までペアリングできます。必ずグループの両端に接続してください。また、1台のメインユニットに2台の他社製インターコムは接続できません。



10.3 メッシュインターコム通話に他社製インターコムを参加させる

1:1のユニバーサルインターコム通話中にメッシュインターコムを開始すれば、他社のインターコムもメッシュ通信に参加できます。この場合、ユニバーサルインターコム通話は1:1、メッシュインターコムはSMART HJC同士で接続を行ってください。本機能は、オープンメッシュ/グループメッシュの双方で利用できます。

11. FMラジオを聴く

11.1 FMラジオのオン/オフ

FMラジオ オン



FMラジオ オフ



11.2 ラジオ局を検索して保存する

「サーチ」機能でラジオ局を検索します。

1. ラジオ局を検索します。



2. 現在のラジオ局を保存します。

プリセット選択モードにする



3. 保存するプリセット番号を選びます。

プリセット番号を選ぶ



4. 選択したプリセット番号にラジオ局を保存します。または、メモリーからラジオ局を削除します。

ラジオ局をプリセット番号に保存する ラジオ局をメモリーから削除する

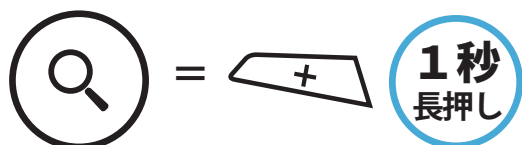


11.3 ラジオ局をスキャンして保存する

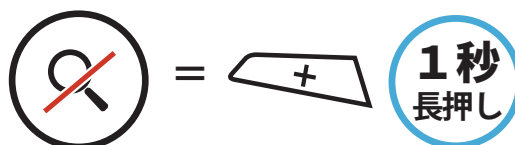
「**スキャン**」機能では、現在のラジオ局の周波数から順に自動でラジオ局を検索します。

1. ラジオ局をスキャンします。

スキャンを開始する

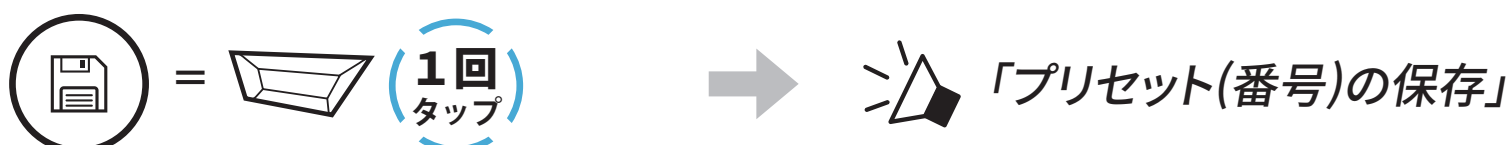


スキャンを停止する



2. チューナーは、検出した各局で**8秒間一時停止**してから、次に移動します。
3. 現在のラジオ局を保存します。局は次のプリセット番号として保存されます。

現在のラジオ局を保存する



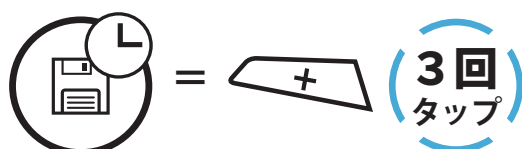
注記:SMART HJC BTアプリを使ってプリセット局を保存することができます。

11.4 テンポラリ・プリセット

テンポラリ・プリセット機能では、既存のプリセット登録を変更せずに、自動的に10のラジオ局を検索し、その場限りのプリセットリストを作成します。

1. 自動的に10局検索して保存します。

一時的なラジオ局

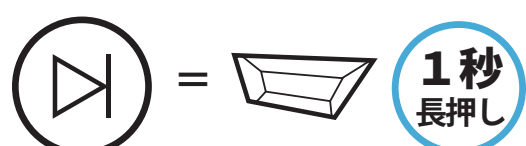


2. メインユニットの電源をオフにするとテンポラリプリセットは消去されます。

11.5 プリセットしたラジオ局を聞く

上記の方法を使用すると、最大10局のラジオ局を保存できます。保存した局を移動できます。

プリセット局を検索する



12. 音声コマンド

メインユニットの主な操作は**音声コマンド**で操作できます。音声認識機能によってメインユニットをハンズフリーで操作できます。音声コマンドは**英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語、日本語、ロシア語**に対応しています。

音声コマンド一覧

ステータス	機能	音声コマンド
スタンバイ／Bluetooth インターコム／ メッシュインターコム／ FMラジオ／音楽	バッテリー残量を確認する	「Hey Sena, バッテリー残量」
	音量アップ	「Hey Sena, 音量アップ」
	音量ダウン	「Hey Sena, 音量ダウン」
	スマートフォンを ペアリングする	「Hey Sena, 電話ペアリング」
	Bluetoothインターコムを ペアリングする	「Hey Sena, インターコムペアリング」
	各Bluetoothインターコムを 開始・終了する	「Hey Sena, インターコム [いち・に・さん]」
メッシュインターコム	メッシュインターコムを オンにする	「Hey Sena, メッシュ・オン」
	メッシュインターコムを オフにする	「Hey Sena, メッシュ・オフ」
	メッシュグループを作成	「Hey Sena, メッシュグループ作成」
	オープンメッシュに切り 替える	「Hey Sena, オープン・メッシュ」
	グループメッシュに切り 替える	「Hey Sena, グループ・メッシュ」
	Bluetoothインターコムとメ ッシュインターコムを 終了する	「Hey Sena, インターコム・終了」
スタンバイ／Bluetooth インターコム／ メッシュインターコム	音楽を再生する	「Hey Sena, 音楽再生」

ステータス	機能	音声コマンド
スタンバイ／ インターコム／ メッシュインターコム／ 音楽	FMラジオをオンにする	「Hey Sena, FM・オン」
音楽／ FMラジオ	• FM - 次のプリセット 局に進む • 音楽 - 次のトラックに 進む	「Hey Sena, 次」
	• FM - 前のプリセット 局に戻る • 音楽 - 前のトラックに 戻る	「Hey Sena, 戻る」
音楽	一時停止する	「Hey Sena, 音楽停止」
FMラジオ	FMラジオをオフにする	「Hey Sena, FM・オフ」
電話に出る		「応答」
電話に出ない		「無視」

注記:

- **SMART HJC BTアプリ**から使用言語の変更が可能です。
- 音声コマンドに対応していない言語を設定した場合は、音声コマンドは英語で反応します。
- **音声コマンド**は環境によりうまく機能しないときがあります。本機能は風切り音や他のノイズがマイクに入らない環境でお使いください。

13. 機能の優先順位とファームウェアのアップグレード

13.1 機能の優先順位

メインユニットは、以下の優先順位で動作します。

- (高) スマートフォン
 メッシュインターコム／Bluetoothインターコム
 Bluetoothステレオミュージックによる音楽の共有
 FMラジオ
- (低) Bluetoothステレオミュージック

優先順位の低い機能は、優先順位の高い機能によって中断されます。例えば、ステレオ音楽は**インターコム通話**によって中断されますし、**インターコム通話**はスマートフォンの着信によって中断されます。

13.2 ファームウェアのアップグレード

SMART HJC Device Managerを使用してファームウェアをアップグレードできます。

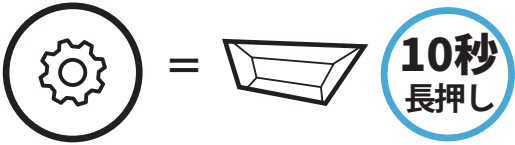
USB電源&データケーブル(USB-C)を**PC**に接続し、**SMART HJC Device Manager**を使用してファームウェアをアップグレードします。

www.hjchelmets.jpにアクセスして、最新のソフトウェアダウンロードを確認してください。

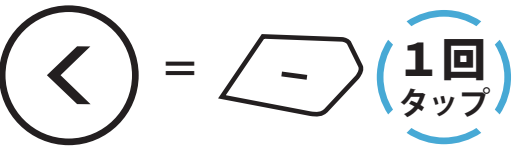
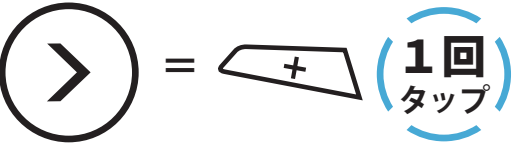
14. 設定

14.1 メインユニット設定メニュー

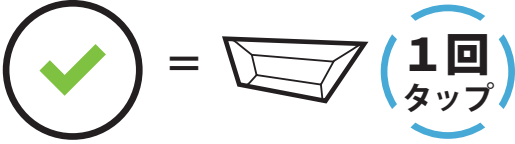
設定メニューにアクセスする



メニューオプション間を移動する



メニューオプションを実行する



メインユニット設定メニュー

(+)ボタン	設定メニュー	実行
1回タップ	電話ペアリング	自動
2回タップ	2台目の電話をペアリング	自動
3回タップ	電話選択ペアリング	自動
4回タップ	メディア選択ペアリング	自動
5回タップ	GPSペアリング	自動
6回タップ	すべてのペアリングを削除する	TAPボタンを1回タップ
7回タップ	リモコンのペアリング	TAPボタンを1回タップ
8回タップ	ユニバーサルインターコムペアリング	TAPボタンを1回タップ
9回タップ	設定初期化	TAPボタンを1回タップ
10回タップ	終了	TAPボタンを1回タップ

注記: 設定メニューは繰り返しループします。(-) ボタンをタップすることで、表とは 逆順で移動します。

14.1.1 すべてのペアリングを削除する

メインユニットのすべてのBluetoothペアリング情報を削除することができます。

14.2 ソフトウェアの設定

メインユニットの設定は、**SMART HJC BTアプリ**または**SMART HJC Device Manager**から変更できます。



SMART HJC BT



SMART HJC Device Manager

注記: **SMART HJC BTアプリ**では、(**設定メニュー**)の**デバイス設定**から各種変更が可能です。

14.2.1 言語

デバイスの言語を選択できます。ヘッドセットを再起動しても、選択した言語は維持されます。

14.2.2 メッシュリーチアウト (初期値:無効)

メッシュリーチアウトが有効になっている場合、メッシュリーチアウトのリクエストメッセージを送受信できます。**メッシュリーチアウト**が無効になっている場合、メッシュリーチアウトのリクエストメッセージを送受信できません。

14.2.3 イコライザー(初期値:オフ)

オーディオのさまざまな周波数範囲のデシベルレベルを増減します。

- **バランス**は、すべての周波数範囲が同じ音量レベル(0 dB)になるよう調整します。
- **バスブースト**は、低音域(20Hz～250Hz)を強調します。
- **ミッドブースト**は、中音域(250Hz～4kHz)を強調します。
- **トレブルブースト**は、高音域(4kHz～20kHz)を強調します。

14.2.4 VOX電話(初期値:有効)

この機能を有効にすると、着信時に大きな声を出すだけで電話に出ることができます。電話の着信音が聞こえたら、「**こんにちは**」などと大きな声で話しかけるか、またはマイクに息を吹きかけると通話を開始できます。インターコムに接続している場合は**VOX電話**が一時的に無効になります。この機能が無効になっている場合、電話を取るには、**TAPボタン**をタップしなければなりません。

14.2.5 VOXインターコム(初期値:無効)

この機能を有効にすると、最後に接続したインターコムフレンドと、声によってインターコム通話を開始できます。インターコムを開始するには、「**こんにちは**」などの言葉を大きな声でマイクに話しかけるか、息を吹きかけます。大きな声を出してインターコム通話を開始した場合、あなたとインターコムフレンドが20秒間沈黙しているとインターコムが自動的に終了します。手動で**TAPボタン**をタップしてインターコム会話を開始した場合は、手動でインターコム会話を終了しなければなりません。声でインターコム会話を開始して、手動で**TAPボタン**をタップして会話を終了した場合、一時的に声でインターコムを開始することができなくなります。この場合は、**TAPボタン**をタップして、インターコムを再開します。これは、強風のノイズによってインターコムが意図せず接続されることを防ぐためです。メインユニットを再起動すると、大きな声でインターコム通話を開始できるようになります。

14.2.6 VOX感度(初期値:3)

VOX感度は走行環境に合わせて調整できます。最低の感度は**レベル1**で、最高の感度は**レベル5**です。

14.2.7 HDインターコム(初期値:有効)

HDインターコムはインターコム通話の音声を通常品質からHD品質に高めます。多方向インターコムに入ると、**HDインターコム**は一時的に無効になります。この機能を無効にすると、インターコム通話が通常品質の音声に戻ります。

注記:

- **HDインターコム**の通信可能距離は、通常のインターコム通信よりも短くなります。
- **オーディオマルチタスク**がオンのとき、**HD インターコム**は一時的に無効になります。

14.2.8 HDボイス(初期値:無効)

HDボイスで、高精細度通話が可能になります。通話の音声は鮮明でクリアになります。この機能を有効にすると、着信時にインターコム通話が中断されるとともに、インターコム通話中にSR10からの音声は聞こえなくなります。また、インターコムユーザーを含めた3人での通話は、**HDボイス**を有効にすると、使えなくなります。

注記:

- メインユニットに接続するBluetoothデバイスが**HDボイス**に対応しているかどうかは、各製造元に問い合わせてください。
- **HDボイス**が作動するのは、**オーディオマルチタスク**を無効にしている場合のみです。

14.2.9 オーディオマルチタスク [Audio Multitasking™] (初期値:無効)

オーディオマルチタスク機能(Bluetoothインターコムオーディオマルチタスクおよびメッシュインターコムオーディオマルチタスク)は、音楽、FMラジオ、GPSの案内を聞きながら、インターコムで通話できる機能です。インターコムで通話している間は、音楽や他の音声の音量が小さくなり、バックグラウンドで再生され、通話が終了すると通常の音量に戻ります。

メッシュインターコム オーディオマルチタスクは常に**オン**になっています。

注記:

- **オーディオマルチタスク**を正しく動作させるには、メインユニットの電源を一旦オフにしてから再度オンにする必要があります。**メインユニットの再起動を行ってください。**
- **オーディオマルチタスク**は、本機能に対応するメインユニット同士でのBluetoothインターコム中に有効になります。この機能が作動します。
- この機能をサポートしていない外部デバイスがあります。
- **オーディオマルチタスク**は**インターコム オーディオ オーバーレイ感度**および**オーディオ オーバーレイ音量**で設定を変更できます。

14.2.10 インターコム・オーディオマルチタスク感度(初期値:3)

音楽、FMラジオ、GPS音声案内の再生中にインターコムで通話をするすると、再生中の音楽や音声の音量が下がり、バックグラウンドで再生されます。話し声に応じてバックグラウンドでの再生が開始されるようにインターコムの感度を調整できます。感度が最も低いのが**レベル1**、最も高いのが**レベル5**です。

注記:選択したレベルの感度よりもあなたの声が小さい場合は、再生中の音楽や音声の音量が下がりにません。

14.2.11 オーディオ オーバーレイ音量(初期値:無効)

インターコムで通話している間は、常に音楽、FMラジオ、GPS音声案内の音量が小さくなります。**オーディオ オーバーレイ音量**を有効にすると、インターコムで通話している間も音楽、FMラジオ、GPS音声案内の音量が小さくなりません。

14.2.12 スマートボリュームコントロール(初期値:無効)

スマートボリュームコントロールを有効にすると、周囲の騒音に応じてスピーカーの音量が自動的に調整されます。感度を**低**、**中**、**高**のどれかに設定すると、この機能が有効になります。

14.2.13 サイドトーン [側音] (初期値: 無効)

サイドトーンは自分の声を聞くことができる機能です。ヘルメットの様々なノイズ状態に応じ、適切な大きさの声で自然に話すのに役立ちます。この機能を有効にすると、インターコム会話中や通話中に自分の声を聞くことができます。

14.2.14 音声アシスタント (初期値:有効)

音声アシスタントが有効になっている場合、「Hey Siri」や「Hey Google」などの音声コマンドを使用してSiriやGoogleアシスタントを起動できます。音声でSiriやGoogleアシスタントを起動したくない場合、この機能を無効にしてください。

14.2.15 音声案内 [音声プロンプト] (初期値:有効)

ソフトウェアでの設定で**音声案内**を無効にできますが、以下の音声案内は常に有効になっています。

- メインユニット設定メニュー、バッテリー残量、スピードダイヤル、FMラジオ

14.2.16 RDS AF設定 [RDS AF] (初期値:無効)

ラジオデータシステム(RDS)代替周波数(AF)設定は信号の受信品質が低下したときに、受信品質の良好な代替局に切り替える機能です。受信機でRDS AF(ラジオデータシステム代替周波数)が有効になっていると、複数の周波数のラジオ局を利用することができます。

14.2.17 FM局ガイダンス [FM周波数ガイダンス] (初期値:有効)

FMステーションガイドを有効にすると、プリセット登録されたラジオ局を選択したときにその周波数が音声案内で通知されます。**FMステーションガイド**を無効にすると、プリセット登録されたラジオ局を選択しても、その周波数は通知されません。

14.2.18 アドバンスノイズコントロール [Advanced Noise Control™] (初期値:有効)

アドバンス ノイズ コントロールを有効にすると、インターコム通話中のバックグラウンドノイズが低減します。

14.2.19 地域の選択

自分がいる地域に合わせてFM周波数範囲を選択できます。この地域設定を使用すると検索機能が最適化され、聴取できない周波数が回避されます。

地域	周波数	ステップ
全世界	76.0～108.0MHz	±100kHz
北米、南米、オーストラリア	87.5～107.9MHz	±200 kHz
アジアとヨーロッパ	87.5～108.0MHz	±100kHz
日本	76.0～95.0MHz	±100kHz

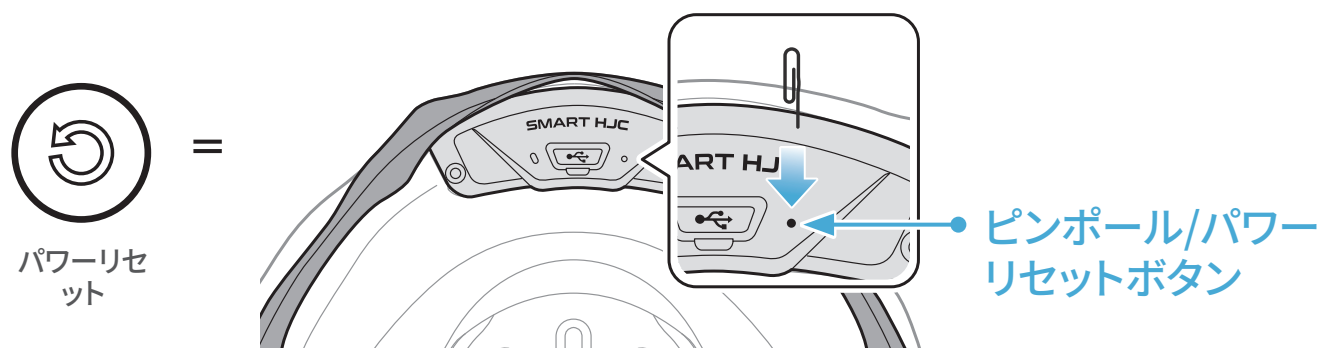
15. トラブルシューティング

トラブルシューティングについての詳細は、www.hjchelmets.jp/contactよりお問い合わせください。

15.1 パワーリセット

ヘッドセットが正常に機能していない場合は、本体を簡単にリセットできます。

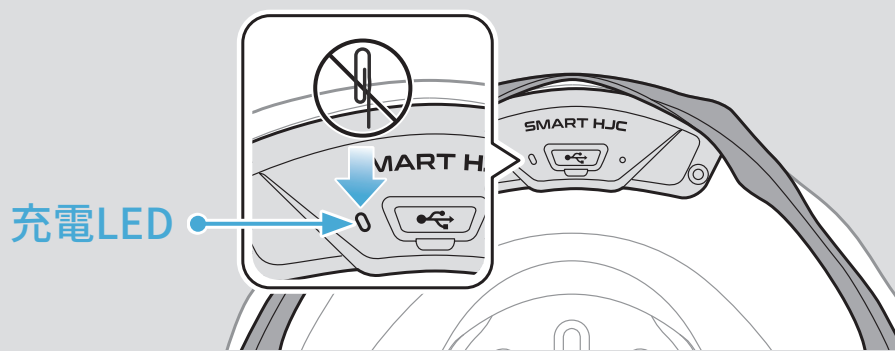
1. 充電&ファームウェアのアップグレード用ポートの隣にある**ピンホール/パワーリセットボタン**を見つけます。
2. ピンやクリップのようなもので、軽く**ピンホール/パワーリセットボタン**を押してください。



3. メインユニットがシャットダウンします。

注記:

- **パワーリセット**を行ってもメインユニットは工場出荷時の初期設定には戻りません。
- 充電LEDは**ピンホール/パワーリセットボタン**ではありません。これを押さないでください。



15.2 設定初期化

設定初期化を行うと、すべての設定が消去され、工場出荷時の初期設定に戻ります。

1.



=



10秒

長押し

→



「設定メニュー」
2.



=



2回

タップ

→



「設定初期化」
3.



=



1回

タップ

→



「リセット、さようなら」